

# 御 ONJUKU 宿

No.630  
町勢  
特集号  
2014.平成26年



10月1日からエビアミー号の運行を開始しました



ミヤコタナゴが息づく里山環境を保全していきます



御宿保育所建設に向け協議を進めています



今年度で開催20回目を迎えたビーチバレー月間カップIN御宿



完成を記念して行われた 御宿中学校野球部と  
国際武道大学ソフトボール部との試合



メキシコの学生を迎え行われた  
「日本メキシコ学生交流プログラム」

**3p 総務課**

- ・地域防災・防犯の強化に向けて ～安全で安心なまちづくり～
- ・より円滑な行政運営を目指して

**4-6p 企画財政課**

- ・買い物や通院に便利です。エビアミー号の運行を開始しました。
- ・住民の皆さんとの協働により、町の活性化を図っていきます。
- ・ICT技術を活用した住民・来町者向けサービスの推進
- ・町有地における地図混乱地域の改善を目的とした地籍更生を行っています。

**7-10p 産業観光課**

- ・新たな取組みにより、農業生産者の意欲向上を
- ・漁業環境の改善に向けて
- ・選ばれる観光地を目指して
- ・文化の壁を越え、新たな絆の継承へ

**11-13p 教育課**

- ・気軽に立ち寄れる空間づくり（公民館）
- ・楽しみながら運動習慣を身につけましょう（B&G 海洋センター）
- ・まちづくりはひとづくり ～次代を担う力を育む教育の推進～（学校教育）

**14-15p 建設環境課**

- ・地域・住民と連携しながら身近な生活基盤を整備
- ・よりよい生活環境と豊かな自然を未来へ

**16-17p 保健福祉課**

- ・いざというときの医療保険と健康づくりのための取り組み
- ・実態に即した福祉・介護サービスの提供のために、様々な計画を策定します。

**18-19p 御宿町10大ニュース**

- ・平成26年 御宿町でのできごと

**20-35p 資料編**

- ・各種統計資料が確認できます

## 地域防災・防犯の強化に向けて

～安全で安心なまちづくり～

### 【消防】

消防団は、日頃様々な仕事に就きながら「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づき、火災、風水害の災害時に迅速な対応ができるよう昼夜を問わず訓練を行っています。

昨今の災害は、地震、風水害とこれまでにない大規模な災害が発生しており、消防団はどのような状況でも地域住民の避難誘導、救助活動などを行うため、災害時に必要不可欠な存在となつていきます。

現在、少子高齢化及び就業形態の変化により、消防団員の確保が困難となっております。地域防災の要である消防団員の確保のために、広く消防団活動をPRしながら団員確保に努めています。

また、消防施設・装備の

充実を図るために、御宿町消防団活性化計画に基づき、計画的に消防ポンプ車の更新や老朽化した消防団詰所の建替えを実施しています。

### 【防災】

今年度は須賀区、浜区を中心に津波避難訓練が実施され、各区とも自主防災組織の誘導のもと、迅速な避難が行われました。

また、津波発生時に指定避難場所まで避難する余裕のない場合、一時的な避難場所となる高台等に住民の



▲須賀区 避難路整備

皆さんが速やかに避難できるように、自主防災組織と協力し、高台までの避難路や一時避難場所の整備を行いました。

地域防災の要である自主防災組織役員に必要な資質をより高めることを目的として、公益財団法人市民防災研究所から講師を招き、東日本大震災での経験をテーマとした研修会を実施し、災害時の対応力の強化を図りました。

### 【交通】

住民の交通安全意識の高揚を図るため、いすみ警察署や交通安全協会、交通安全推進隊と連携を図り、年4回の交通安全運動の重点目標をもとに、国道や海岸での街頭キャンペーンや高齢者宅の訪問活動を実施し、交通ルールの習得とマナーの向上を図りました。

また、通学時などの交通事故防止のため、小中学生を対象とした交通安全教室を開催し、自転車の正しい

運転や横断歩道の渡り方などを指導しました。



▲秋の交通安全運動

### 【防犯】

防犯活動としては、SST（安全で安心なまちづくり）パトロール隊によるパトロールの実施や登下校時等における子ども見守りなど、住民の皆さんの積極的な防犯活動が犯罪抑止に繋がっています。

また、住民の安全・安心を確保し、更には高齢者が地域で安心して生活できる環境づくりの一環として、駅前交差点、国道128号千葉銀行交差点、月の沙漠記念館前交差点に防犯カメラの設置を予定しています。

より円滑な行政運営を目指して

国の情勢がめまぐるしく変化する中、行政手続法の改正に伴う町の対応や、新たな人事評価制度への調整等を行っています。

町行政においても、住民サービスの向上のため、行政改革大綱に基づき、住民の皆さんの意見を反映しながらまちづくりを進めるとともに、職員研修をさらに充実させ、定員適正化計画に基づいた適正な職員数の確保を行います。

また、任期付職員制度や再任用制度を活用し、より円滑な行政運営を目指します。更に、職員の働きやすい環境を整えるため、特定事業主行動計画に基づき、職場環境の充実に努めます。平成27年3月31日をもって御宿町は、合併60周年を迎えることから、合併記念式典の開催や、公募による事業などを実施します。

買い物や通院に便利です。  
エビアミー号の運行を開始しました。

御宿町乗合運行「エビアミー号」が、10月1日から開始されました。

これは、電話予約等をした方が、10人乗りの車両に乗り合って移動するものです。



▲電話予約によりご自宅(付近)までお迎えにいきます。



▶乗降口に手すりを設置しました。また利用者の乗降時に使用できるようステップを常備しています。

エビアミー号は、町内全域を対象に運行しており、

自宅(自宅付近)から共通乗降場所8か所まで行くことができます。帰日も電話で予約し、8か所のいずれれから乗車し、自宅(自宅付近)までお送りします。

共通乗降場所である8か所は、①御宿駅②公民館③役場④第2分団新町消防庫前⑤朝市通り⑥B&G・地域福祉センター⑦御宿児童館⑧御宿郵便局です。

料金は1乗車につき、大人300円、子ども100円です。運行は、午前8時便から午後5時便までの8便です

※詳細は、町のホームページまたは利用案内ちらしをご覧ください。

エビアミー号のご利用には、利用登録が必要です

エビアミー号を利用するには、利用登録申請書の提出が必要です。

利用登録申請書を提出すると、町から名前と登録番

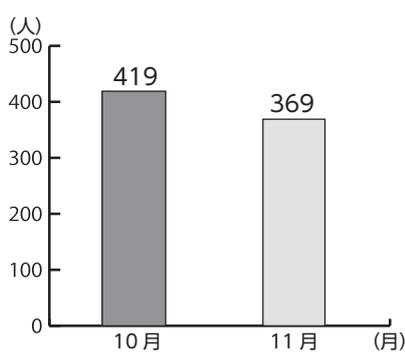
号を記載した登録証をお送りします。

エビアミー号の予約の際には、①登録番号、②名前、③利用される時間、④行き先をオペレーターにお伝えください。

登録者数は、699人です。(平成26年12月10日現在)

2か月で延べ788人が利用

10月からエビアミー号の運行を開始して2か月が経過しました。



右のグラフは、月別の利用者の状況です。10月は、延べ419人、11月は延べ369人の利用がありました。

2か月間の利用人数に対する1日あたりの平均利用者数は、13人で、自宅(自宅付近)を出発点とする行き先は御宿駅が最も多く、次いで、第2分団新町消防庫前、公民館、朝市通り、御宿郵便局と続きます。利用者地域別にみますと、最も多いのが御宿台区で、次いで上布地区、実谷区、岩和田区と続きます。

乗合運行にご理解とご協力をお願いします

利用時間は、午前9時便と10時便に集中することが多い状況ですが、効率的な順路でお迎えに行き、予約された時間の15分前後には到着できるようにしています。乗合運行で行っていますので、その点をご理解の上でご利用ください。

## 住民の皆さんとの協働により、町の活性化を図ってまいります。

### 〔定住化推進〕

現在、全国的に人口減少と少子・高齢化が進展しており、当町も例外ではない状況です。当町における人口は、近隣市町と比較すると緩やかですが減少しています。町では定住促進策として、御宿町に移住を検討している方を対象に「御宿町定住化促進ツアー」を開催しています。この事業は今回で6回目となり、今年度は千葉市、船橋市、習志野市周辺に在住の方を中心に29人が参加しました。

今回の定住化促進ツアーでは、これまでに行ってきた漁師や農家の皆さんとの交流に加え、地元お母さん方の協力のもと、房総地域の郷土料理である「太巻き祭り寿司づくり教室」を行い、参加者が町の気候、風土、文化等を体験しながら、

住民の皆さんとの交流を深められたツアーとなりました。

また、今年度は以前に定住化促進ツアーに参加した方に対し、ツアー参加後の動向を調査するため、アンケートを行いました。これにより、移住検討者のニーズを把握するなど、今後の



▲▶今年度定住化促進ツアーの様子。住民の皆さんの協力を得ながら、移住者の受け入れ態勢の強化を図ってまいります。



町定住化促進施策へ生かしてまいります。そのほか、御宿町における定住化等を促進する施策について総合的に検討し、情報の共有を図るため、御宿町定住化促進庁内検討委員会を設置し、横断的な施策のとりまとめについて協議しました。

### 〔企画〕

「活気のあるふるさとまち」、「暮らしやすいまち」をつくっていくためには、行政のちからのみではなく、様々な分野における住民の皆さんのちからが必要となっております。

町では皆さんの「地域の取り組み」を支援し、行政と住民とが一体となったまちづくりを推進しています。

#### 住民の皆さんの主体的なまちづくりを支援

現在、町内では教育、福祉、産業振興、環境保全等様々な分野においてボランティアグループが活動を行っています。町では、ボランティアグループの主体的なまちづくりを支援し、ボランティアの更なる活性化を目的として、御宿町商店振興会「らくだカード」ポイントを付与しています。また、町では、魅力ある地域づくり活動を推進するために補助制度を設け、住民の皆さんのまちづくりを



▲岩和田区「みなとまつり」

支援しています。今年度は牛舎8号「パフォーマンスフェスティバル」、御宿台区「秋祭り」、岩和田区「みなと祭り」がこの補助金の活用により実施されました。

#### ふるさと納税 記念品の送付を開始

町では、まちづくりを進めるにあたり、「ふるさと御宿」を愛する方々からの支援を受け、多くの方に町づくりの担い手となってもらうため、ふるさと納税を実施しています。今年度は寄附者に対し、寄附額に応じた記念品の贈呈を開始しました。

## ICT技術を活用した

### 住民・来町者向けサービスの推進

#### 【情報】

#### 光ネットワークの活用

町では平成21年度に国の補助金を活用し、光ファイバー網を整備しました。整備した光ファイバーについてはNTT東日本へ貸付を行い、町内の光インターネットサービス環境が整っているところです。

整備した光ファイバーについては、多くの住民の方に利用頂くためNTT東日本と協力し、パソコン・タブレットを利用したインターネット体験教室を定期的で開催しています。タブレット教室ではiOS端末・アンドロイド端末それぞれの教室を開催し、多くの方が参加しています。

光ネットワークを利用したサービスはインターネットだけでなく、音声通話や

音楽・映像配信など様々な

業種で展開されており、それらの活用により生活の利便性の向上が期待できることから、今後もインターネット体験教室や説明会などを開催し、光インターネット利用人口の増加に努めます。

#### ホームページの更新

町ホームページについては、アクセシビリティ（閲覧のし易さ等）の向上を目的に更新作業を進めています。

ユニバーサルデザインに基づいたトップページのリニューアルのほか、求める情報が見やすい、見つけやすい、検索しやすい構成へ再構築を行い、スマートフォン等にも対応したページの作成を進めています。

#### Wi-Fi整備促進

これまで町では観光案内所、月の沙漠記念館へWi-Fi環境を整備してまいりました。また、町公民館にもNTT東日本と協力し、光ステーション（Wi-Fi設備）を設置しています。

光ステーションについては、1日の利用時間に制限があることから、利用者の利便性の向上を図るために、町独自の利用時間に制限の無いWi-Fi環境を整備しました。公民館のエントランスホール他を通信可能エリアとし、環境を整えることが出来ました。

急速なスマートフォンやタブレット端末の普及によりWi-Fi環境の需要は高いものとなっています。今後とも各公共施設のWi-Fi環境の整備について検討を進め、設置可能な施設については順に環境を整えます。

### 町有地における地図混乱地域の改善を目的とした地籍更生を行っています

#### 【財産管理】

地図混乱地域の改善を目的として地籍更生を行いました。

土地の表示には、地番、地目、面積、所有者があります。これを「地籍」と言い、登記所の土地登記簿及び備えつけの地図に記録されています。

地籍が、登記所の土地登記簿及び備えつけの地図に記載されて、土地に関する様々な権利保護がはかられることになり、非常に大切なものです。

しかし、町の一部地域については、登記所の地図と現況が一致していません。これは、明治時代などは機械測量が普及しておらず、縄などで測量していたため現況と登記所の地図に大きな違いがでてしまっているからです。

現況と登記所の地図に違

いがあると、皆さんが、分筆、合筆、所有権移転などを行う際、登記所において認可が下りない場合があります。

町では、住民の皆さんの貴重な財産を保護するため、地図混乱地域の地積更生を行いました。この地積更生は、最新の機械を用い、一筆ごとに測量を行うことにより、現況と合った地図を作成することが出来ます。

今年度は、六軒町字浦仲地区を測量しており、計画的に地図混乱地域の改善を行いました。



## 新たな取組みにより

### 農業生産者の意欲向上を

#### 【農業振興】

今年度も千葉県による主要品目の放射性物質検査を実施した結果、検出はありませんでした。検査結果についてはホームページ等でお知らせしています。

有害鳥獣対策については、昨年同様に国や県の補助金を活用し、侵入防護柵の設置を行いました。また、有害鳥獣の捕獲事業については、猟友会と連携しながら、御宿台区、上布施地区、実谷地区、七本地区において、対策を強化しています。

5年目を迎えた中山間総合整備事業区画整備工事については、今年度、上布施地区約2.7ha、実谷地区約2.9ha、七本地区約1.1haの工事を実施しました。平成26年度工事完成をもつて、事業区域全体のうち65%が完成となる予定です。

引き続き農家の方々が、より良い環境で耕作できるように事業区域の早期完成に努めます。

農業施策としては、国の農地中間管理機構制度を活用し、農地の集団化、耕作放棄地の解消、経営規模の拡大、新規参入を推進していきます。

#### 無人ヘリによる 水稲病害虫防除の実施

水稲の病害虫防除について、今年度から無人ヘリコプターによる防除を実施しました。これにより、有人ヘリコプターではできなかった水田一筆ごとの散布が可能になり、今まで散布ができなかった水田や低農薬・エコ農業等の農業スタイルに合わせての散布が可能になりました。また、周辺への薬剤飛散が大幅に減



▲無人ヘリコプターによる薬剤の散布

り、環境負荷の軽減が図られました。

#### 農業振興 新たな挑戦

農業振興の新たな試みとして、中山間事業参加者の畑をお借りし、千葉県夷隅農業事務所 の指導のもとオリブ20本、パッションフルーツ25本の作付を行いました。オリブは3、4年後の収穫になりますが、パッションフルーツは今年度約600個の実が収穫でき、ジュースやジャム等の加工品の試作を行いました。今後は御宿町の新たな特産物となるよう、試作・検

討を進めていきます。

2月の大雪によって農家のビニールハウスの倒壊が発生しましたが、国・県補助金を活用することで、復旧に努めました。また、この大雪による林道の倒木においても、利用者が安全に通行できるよう、早期の撤去に努めました。

#### 漁業環境の 改善に向けて

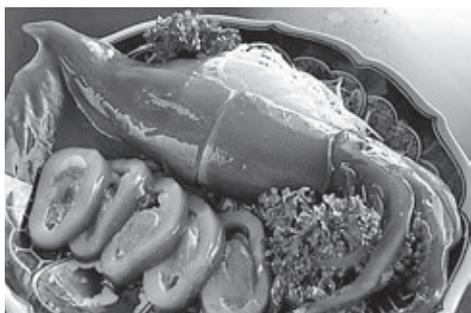
#### 【漁業】

現在の漁業は、環境の変化による漁獲量の減少や、高齢化による漁業者の減少により衰退傾向にあります。活気のある時代の御宿の漁業を取り戻すため、アワビを増やすための魚礁設置について検討を行いました。魚礁設置により、アワビを外敵から守り、育ちやすい環境を整えることで、安定的な漁獲ができるよう専門家と協議・検討していきます。これに加え、豊かな

漁場環境を維持するために、漁業者によるカジメの老木刈りを行い、更には継続的なアワビの種苗放流、稚えび等の再放流も実施し、資源維持に努めました。

水産加工物については、平成22年度から御宿岩和田漁業協同組合で販売促進しているイカの「船上活揚げ」が平成25年度農林水産大臣賞を受賞しました。これを契機に、多くの方の食卓に並ぶよう広くPRを行っていきます。

今後も地産地消の推進や水産物の振興に努めます。



▲イカの「船上活揚げ」

## 選ばれる観光地を目指して

### 【観光振興】

#### 海水浴場・プール

今季の海水浴場は、震災前の水準には届かないものの、昨年を13%上回る約14万5千人の利用がありました。

公営駐車場の利用台数は7,448台となり、昨年度と比べて5%の増加となりましたが、周囲に宿泊施設が多い、浜・岩和田海水浴場の入込は減少しています。

これは圏央道の延伸によ



▲夏の海水浴場(中央海水浴場)

り、首都圏からのアクセスが格段に向上したことから、宿泊を伴わない、日帰り客が増えていることがうかがえます。

情報網、交通網が整備され、旅行先についても多様な選択肢があるなかで、御宿町の海水浴場が選ばれるためには、安全・安心はもちろんです。それにプラスした取り組みが必要です。

今夏の取組として、ライフセービング発祥の地であるオーストラリアで活躍する上級レベルのライフセーバー3名を招へいし、ビーチパトロールの実践指導を通じて、技術や知識を学ぶ「オーストラリアン・ライフセーバー交流プログラム」を実施し、利用者の安全を守る御宿のライフセーバーのスキルアップを図りました。

また、マナーの良くない海水浴客が報道される中、遊泳時だけでなく砂浜においても安全・安心であることが求められている現状を踏まえ、砂浜でのバーベキュー、飲酒、入れ墨、タトゥーの露出禁止など全国で初めて夏の期間に限り規制する条例を制定した逗子市海水浴場を視察しました。

逗子市では規制強化によって海水浴客が大幅に減少しましたが、安心して海水浴が楽しめるビーチを取り戻すとともに、長年治安への不安や騒音、ごみの散乱などに困っていた地域住民にも規制の強化は歓迎されていました。

本町でも無縁ではない問題であり、安全・安心、快適さを求めることはもちろん、今後の海水浴場のあり方、方針についても関係機関、団体と十分に協議し、多くの皆さんに選ばれる海水浴場を目指します。

ウォーターパークの来場者数は昨年比8%増の約1

万7千5百人となりました。じゃんけん大会や幼児プールに水風船を浮かべて彩るファンタジープールなどの小イベントを毎日開催し、近隣市町の小中学校へチラシを配布するほか、入園スタンプ制度の導入による来場者プレゼントの実施などにより、着実に町内や近隣リピーターを呼び込んでいく結果が利用者数の増加につながりました。引き続き来場者に楽しんでいただける小イベントの開催、サービスの充実を図ります。



▲じゃんけん大会(ウォーターパーク)

ライフセービング大会の誘致を継続して実施

今年度は全日本選手権大会(東日本予選会)、全日本学生選手権大会、千葉県選手権大会という三大大会が開催されました。

また、御宿中学校において、「ライフセービング」を題材に町の海浜環境と人命救助の史実を教材として活用し、自他の命の大切さや命を守るための技能の習得、そして郷土愛の育成を図るため、日本ライフセービング協会と連携し、「地域の特徴を生かし、命を大切にする子どもを育てる横断的カリキュラム」の実践が行われました。

400年前の先人たちの残した偉業、ライフセービングの原点ともいえる人命救助の精神を受け継ぐ当町では「ライフセービングのまち」としてのブランドイメージの確立を図り、来町者への周知に取り組みます。



▲ビーチバレームーンカップINおんじゅく

**地域資源の活用と誘客**

町では様々なイベントを実施していますが、地域資源を活用している代表的なイベントとして、国内でも最大規模の参加者数のあるビーチバレー・ムーンカップINおんじゅく（ビーチバレーボール大会）は、今回

で第20回という記念大会となりました。美しい砂浜で繰り広げられる熱戦は見ごたえ十分で、地域資源を活用したスポーツ大会についてはまだまだ潜在的な可能性を秘めていると考えます。また、地域特産物「伊勢

えび」を活用した「おんじゅく伊勢えび祭り」は、平成9年に町内宿泊業者が開催して以来、一般的な市場に比べ安価で最高の味を楽しめることから根強い人気を誇っており、9月、10月に開催されるビッグイベントは多くの来訪者で賑わいました。

首都圏からのアクセスが大幅に向上した圏央道からの誘客を促すため、昨年度実施した市原鶴舞IC出口付近に続いて、今年度は大宮町船子交差点付近に御宿町シンボルキャラクター「エビアミーゴ」がデザインされた観光サイン看板を設置しました。新しいアクセスからの誘客の一助を担っています。

町内の海、山里から獲れる食材やスポーツなどの体験、景観など地域の様々な魅力あふれる資源の特性、特色をもう一度見直し、観光イベントについては内容の充実、質の向上を目指し、宿泊に結び付けられるよう

検討します。また、中房総広域観光推進ネットワーク協議会や外房観光連盟といった広域市町との連携・連絡を密にし、効果のある観光キャンペーンや情報発信を実施します。今後も関係者、関係団体との協力のもと、選ばれる観光地を目指します。



▲観光キャンペーン(海ほたる)

**おんじゅくブランド  
開発の推進**

第4次御宿町総合計画に基づき、農産物や海産物、自然や歴史など、豊富な地域資源を活用した新たな「御宿ブランド」づくり

を推進しています。

今年度は、農業者が新たに作付を開始した、「パッションフルーツ」を活用して、町内酒造業者と連携し、「パッションフルーツ酒」の製造に取り組んでいます。農業者や宿泊業者などの関係者と協議・検討のうえ、新たな特産品となるよう開発を進めていきます。

また、それと並行し海産物やその他の御宿資源を活用した特産品の開発も、商工会等と連携し進めているところです。

私たちの住んでいる御宿には、まだまだ隠れている様々な魅力がたくさん眠っています。様々な分野の方々と協力しながら、御宿

の魅力の活用、PRを行っていきます。

**中小企業振興と雇用対策**

企業の育成や産業振興と雇用の促進を図るため、今年度から「御宿町企業誘致及び雇用促進に関する条例」を施行しました。

この条例は、町内で新たに立地する企業や事業を拡張する企業に対し、固定資産税相当額の奨励金、従業員の新規雇用の奨励金を交付するものです。今後もこの制度を活用し地域経済が発展していくよう、広く周知していきます。

また、条例の施行に合わせて、中小企業者の情報化を支援するため、「御宿町中小企業ホームページ作成費補助金」制度を新たに設立しました。この補助金は現在5件の申請を受理・決定し、町内業者からの「御宿の魅力発信」を進めています。そのほか、中小企業利子補給制度など、商工会



▲パッションフルーツ酒

や町内金融機関等と連携を密にし、中小企業者の支援・振興に努めます。

**消費者被害**

**ゼロの町を目指して**

消費者の安全・安心のため、平成22年度から地方消費者行政活性化基金事業を活用しているところです。

今年度は、「消費者行政エビアミーゴバルーン」を作製します。町内の公共施設等に配備し、あらゆる場所での悪質商法等に対する啓発を行い、「消費者被害ゼロの町」を目指します。

多様化する悪質商法の手口は、いつ自分に降りかかるかわかりません。住民の皆さんが、今後も引き続き安心して過ごせるよう、啓発事業に努めます。

**文化の壁を越え、新たな絆の継承へ**

**【国際交流】**

日本メキシコ学生交流プログラム実行委員会が主催する日本メキシコ学生交流プログラムが7月12日から8月9日までの29日間、日本の文化や日常生活を肌で感じ、価値観を理解し、将来日本、メキシコ両国の間で活躍できる人材の育成を目的に行われ、メキシコ全土から選ばれた学生10名が参加しました。

学生達は滞在期間の多く



▲メキシコ全土から選ばれた学生達



▲フィエスタ・メヒカーナINお台場

を交流発祥の地である御宿町で過ごし、日本語をはじめ、日本の文化や日常生活を学び、様々な人と出会い、様々な交流を通して多くの事を学ぶことができました。特に御宿町で過ごした21日間は、子どもたちやホストファミリーとのふれあいにより、御宿町の住民の皆さんの温かさや思いやりを感じる事ができ、彼らにとって一生忘れられない思い出となったようです。

今後、彼らが日本、メキシコ両国を繋ぐ架け橋となることを期待します。

また、9月13日から15日の3日間、日本においてメキシコを紹介するイベント「フィエスタ・メヒカーナINお台場」で彼らの体験を多くの方に紹介することができました。

芸術・文化面でも黒沼ユリ子さん・ラファエルゲラさんによるチャリティーコンサート、木村真一郎さんによるスペインギターコンサートやスペインの著名な写真家の写真展を公民館で開催しました。

このような取り組みを続け、さらにスペイン・メキシコの友好親善を推進するとともに地域に根ざした国際交流活動を展開し、世界に開かれた地域作りに努めていきます。



▲公民館で開催されたスペイン写真展

**時を越えた友好の証**

サンフランシスコ号の乗組員を助けたお礼に当時のスペイン国王フェリペ3世から徳川家康公に贈られた「家康公の洋時計」は、現在国の重要文化財に指定されており、静岡県久能山東照宮に保管されています。

7月に徳川家康公顕彰400年を記念してレプリカ400個が製作され、先人たちの勇気ある行動がとりもつ縁により、そのうちの一つが静岡商工会議所から本町に贈られました。



▶「徳川家康公の洋時計」レプリカ

気軽に立ち寄れる空間づくり

【公民館】

住民の最も身近な生涯学習の場である公民館は、地域の学習、交流の場であると共に、地域づくりの拠点としての役割を果たしていることが求められています。

現在、公民館では、絵画や写真、手芸、音楽合奏、ダンス、体操、囲碁、将棋など、多種多様な自主グループがあり、各々が活発な活動をしています。

教室活動では、家庭菜園、郷土料理、干物づくり、城西国際大学の協力による出前公開講座などを開催し、住民の皆さんに地域色のあふる文化を体験してもらえよう心がけています。

児童向けの教室では、習字教室、合唱団、放課後子ども教室などを開催し、子ども達と地域の方とのふれあいを大切にしながら活動しています。

また、図書室では、県立

図書館と連携して蔵書不足を解消し、町に居住する著者の本や、地域を題材にした書籍をまとめた「地域ゆかりのコナー」を設け、利用を促しています。

そのほか、家庭教育における不安や疑問に対しての相談窓口を随時設け、家庭教育相談員との連携体制を整えています。

今後も皆さんが気軽に安心して立ち寄れる空間づくり、楽しく生涯学習ができる環境づくりを目指します。

【資料館】

平成26年度の企画展は「語りつがれる日本・メキシコの絆展」「おんじゆく楽多展」「あつと驚く懐かしの教科書展」「ちよつと昔のくらしの道具展」「御宿の文化財めぐり」を開催しました。平成27年度についても地域にちなんだ企画展を開催します。

楽しみながら運動習慣を身につけましょう

【B&G海洋センター】

B & G 海洋センターでは体育館やプール、トレーニングルーム等を活用し、幼児から高齢者まで、年代に合わせた健康づくり事業を行っています。

また自主グループや個人利用ができる施設として体育館やプールのほか、野球場・弓道場・テニスコート・パークゴルフ場などがあります。野球場トイレも新しくなり、快適に使えるようになり、仲間やご家族と一緒に、町の運動施設をぜひご利用ください。

リズム体操教室

保育所の年中・年長を対象にリズム体操教室を行っています。これは幼い頃から身体を動かすことの楽しさを体感してもらい、生涯に渡る運動習慣や生活リズムを身につけてもらうために実施しています。教室は「楽しいから好き

になる・好きになるから上手になる」を合言葉に、様々な運動遊びを行っています。

RAC

レクリエーションアフターズクラブ

小学校1年生から3年生を対象として、放課後の居場所づくりを兼ねたレクリエーション活動を行っています。季節や天候に応じて体育館や周辺の安全な場所を使って各種運動やゲームを楽しんでいます。

子ども水泳教室

小学校低学年の水泳が苦手な子どもたちを対象に、水泳教室を実施しています。海浜地域に住む子供たちが皆泳げるよう、スポーツ推進委員の協力により、夏休み期間中に集中して実施しています。

エアロビクス・アクアビクス

一般の方を対象に、日頃の運動不足の解消や健康づく

くりを目的としたエアロビクス教室を実施しています。内容は、早歩き程度の有酸素運動とダンベルやチューブなどを使った筋トレを行い、夏季にはプールの中でアクアビクスを行っています。どちらも音楽に合わせて気持ちよく運動できますので、ぜひご参加ください。

健康体力チェック

国際武道大学の協力により、骨密度や、筋力・有酸素能力などの体力測定を行っています。日頃の運動習慣の成果検証に役立てていただければと思います。

また体力年齢などの把握もできますので、初めての方もぜひお試しください。



▲リズム体操教室

## まちづくりはひとづくり

### 次代を担う力を育む教育の推進

教育課学校教育班では、「まちづくりはひとづくり」という基本方針に従い、「生きる力」を育むための教育活動を推進しています。そのため、関係団体や地域の人々と連携しながら町の特性を生かした体験的な活動を取り入れ、特色ある教育活動を進めています。

今年度は御宿町に関する資料を使った道徳の授業や、ライフセーバーによる「命」の授業等を通じて、ふるさと御宿に対する理解を深めてきました。

#### 【御宿中学校】 地域で学ぶ、地域に学ぶ

「地域と一体感のある学校」が本校のめざす学校像です。積極的に地域と連携し、故郷「御宿」の地域力を活かした活動に取り組むことで、「御宿の子ども」を育てていきたいと考えます。

ふるさとの「海」で学ぶ「命を大切にする子どもを育てる横断的カリキュラム」

本校では、今年度より町教育委員会及び日本ライフセービング協会と連携し、「地域」の特色を生かし、命を大切に育てる子どもを育てる横断的カリキュラムの実践に取り組んでいます。具体的には、道徳・保健

体育・総合的な学習の時間で、助の史実を教材として活用し、自他の命の大切さや命を守るための技能の習



▲ライフセービング教室

得、そして、郷土愛の育成を図っています。

心肺蘇生法の習得等に加え、今年度は7月に海でのライフセービング講習を実施してきました。日本ライフセービング協会林昌広さんなど、ライフセーバーとして活躍されている方から、波をすばやく越えられる走りや、波の力を人やものの運搬に生かす方法等を教わり、御宿の自然を楽しみながらライフセービングの技術を習得しました。

#### 海と山の子交流会

「海と山の子交流会」も、今年度で実に40回目を迎えます。今回も故郷の海を舞台に様々な交流と体験活動に取り組む、生徒の成長と故郷への愛情を育む機会となりました。

この交流会では、生徒による「実行委員会」を組織し、生徒が主体となって交流活動に取り組めるようになっています。交歓会や式典



▲海と山の子交流会 地引網

の内容の決定や準備、運営を自分たちで行うことにより、生徒は自身の役割を自覚し、みんなと協力して活動するようになります。

また、3日間の間には、「漁船遊覧」、「地引網」、「イカの一斉干しづくり」と、御宿の豊かな海浜環境を生かした体験活動をふんだんに取り入れています。昨今、幼少期からの海での体験が減少傾向にある中、こうした体験を通して、生徒たちが故郷の海の豊かさに気づき、故郷への愛情と誇りを育んでいってくださることを願っています。

また、3日間の間には、「漁船遊覧」、「地引網」、「イカの一斉干しづくり」と、御宿の豊かな海浜環境を生かした体験活動をふんだんに取り入れています。昨今、幼少期からの海での体験が減少傾向にある中、こうした体験を通して、生徒たちが故郷の海の豊かさに気づき、故郷への愛情と誇りを育んでいってくださることを願っています。

#### ふるさとの「人」に学ぶ 「建具・組子製作体験」

本校の名物授業の一つが、3年生総合の学習「建具・組子製作体験」です。千葉県指定伝統的工芸品「建具組子」の職人、最首實さんを講師として招き、毎年実施しています。生徒は、木の特性を生かした職人の知恵と技に感嘆し、熱心に製作に取り組みました。そして、何十年にもわたって技を磨くことに精進する最首さんの姿から、人としての生き方についても考える機会となっています。

本校は、「地域の学校」として様々な教育活動に取り組んでいます。それらが生徒のよりよい変容につながるよう、今後もその手立ての工夫に努力していきます。



▲建具・組子製作体験



▲5年生 食育教室

本校では、ふるさと御宿への誇り、我が国への誇りを持つことが、自分への誇りにつながり、生きる力を高めていくと考えます。そのため、御宿の豊かな食材や人材を生かし、体験を重視して食育に取り組んでいます。5年生は、御宿町の特産物であるアワビやサザエなどの海産物をつかった料理を保護者の協力を得ながら作りました。また、社会のために尽く

誇りを持つ

【御宿小学校】  
『元気に学ぶ』  
「体も頭も心も元気」

した人の生き方を道徳や教科等の教材として取り上げ自ら社会のために行動しようとする意欲を育てています。

メキシコとの交流

400年以上前の人命救助の史実やメキシコとの友好の絆はふるさと御宿の誇りです。

メキシコの文化に触れるため、6月に在日メキシコ合衆国大使館のアレハンドロ・バサーニエス一等書記官を招いて、全校児童がスペイン語を学びました。「オーラ、アミーゴ（こんにちは）」「グラシアス（ありがとう）」等のあいさつだけでなく、ゲームやクイズをとおしてメキシコの文化や動物についてたくさんのごとを学びました。

また、7月には10名のメキシコ人学生を迎えて交流会を行いました。金管部によるメキシコ国歌演奏に合わせて、学生さんが斉唱してくれた姿に感動しました。



▲メキシコ留学生との交流

全体による交流会の後、各学年で計画した日本の伝統文化を共に楽しみ、充実した時間を過ごしました。

【布施小学校】  
「郷土を愛し、健康で確かな学力と豊かな心を身につけた、たくましい児童の育成」

①よく考え 進んで学ぶ子  
—勉強がわかって楽しい

少人数という本校のメリットを生かし、きめ細やかな指導の充実に努めています。また、ミニテストや自主家庭学習を推進し、基礎的・基本的な学力の定着を図っています。

読書に親しむ子どもを育

むために朝読書、地域の方々による読み聞かせやぼうぼうあたまの紙芝居、音読集会等を実施しています。

②郷土を愛し、思いやりのある子  
—地域に支えられ、友達と仲良くできて楽しい

郷土への愛着を深める学習や体験活動の充実を図っています。特に「運動会」や「布施まつり」は地域の方とふれあい、郷土愛を育む場となります。他にも「お米作り」「J・A料理教室」「高齢者ふれあい学級」等、地域の方々に講師に招いての学習活動を推進しています。

思いやりや社会性等の豊かな心を育むため、全校縦割り班の遠足や「命を大切にするキャンペーン」等を実施しています。また、全職員で全校児童を理解・支援する態勢をとっています。

③健康でたくましい子  
—毎日登校でき、運動することが楽しい

体育の授業研究はもとより、「チーバくんマラソン」や「遊友スポーツランキングちば」を業間体育に取り入れ、外での運動や遊びを励行しています。

また、「親子生活習慣病予防教室」「ふれあい給食」を実施し、食育の充実も図っています。

以上、3つのほかに安心・安全な学校づくり（校舎・施設の安全管理、各種避難訓練等）にも努めています。今後も学校・PTA・地域が力を合わせ、地域ぐるみの教育に努めていきます。



▲布施まつり

## 地域・住民と連携しながら 身近な生活基盤を整備

### 【建設】

#### 道路・河川・住宅事業

安全な道路環境の維持管理を進める上で、行政区からの要望に加え、日常の道路パトロールにより、計画的な改良補修や維持管理に取り組んでいます。

主な道路改良については、町内各地の道路舗装老朽個所の舗装改良（岩和田区・浜区・実谷区）をはじめ



▲町道 1060号線(岩和田区) 道路改良工事

め、安全管理のために転落防止柵の設置（岩和田区）、メキシコ記念塔駐車場付近の崩落個所の補修などを行いました。

道路の維持管理事業としては、主要町道の定期的な草刈りを実施するとともに、職員の小型建設機械の作業免許取得により、台風や強風等で路肩に堆積した飛砂や落葉の除去に、小型建設機械を用いて、即時対応が可能な体制づくりを進めました。

また、地区要望に基づく、小規模な側溝の改良などを実施するほか、路面の小規模な窪みについては、道路パトロールによる補修に加え、行政区に、アスファルト常温合材を配布し、協働手法による維持管理にも取り組みました。今後も、住民協働による安全な道路環

境の維持を図ります。

河川の維持管理としては、清水川久保橋上流部の河川護岸の竹の伐採や、久兵衛川（浜区）のゴミ流入防止柵等の整備を行いました。

また、橋梁の安全を保つため、橋梁点検に基づく計画的な橋梁の改修・補修工事を実施していきます。今年度は平成27年度に予定されている地曳橋補修工事の詳細設計を行いました。

このほか、住宅リフォーム補助や、町道の境界確定業務を実施、さらには、公営住宅長寿命化計画に基づき、公営住宅の将来的な長寿命化を進めるための協議、検討を行いました。

さらに、県道の整備要望として、県道勝浦布施大原線の上布施地先における歩道整備や、狭い個所の拡幅改良、バイパス事業の推進について、県夷隅土木事務所と事業化に関しての協議を引き続き進めています。

### 【水道】

#### 施設現況調査により計画的な施設整備を

安全な水質を保つため、老朽化の進む水質監視設備の更新をはじめ、浄水場から配水池に送水するためのポンプの更新、非常時に施設内の電力を確保するための発電機ラジエーターや、浄水処理後に発生する汚泥の処理施設の改修、整備を行いました。

経営の健全化の観点から、御宿町給水条例の改正を行いました。給水申込納付金について見直しを行うほか、水道加入申し込み時の水道設備の設計審査と工事検査等の手数料について改正を行いました。この改正については、平成27年4月から適用となります。

今後、施設更新計画に基づく整備を進めるうえで、県の水道広域化に向けた協議の進捗を踏まえながら、将来的な水需要に対する施設規模の適正化や、経営健



▲浄水場 2・4号送水ポンプ更新事業

全化に向けての運営方針の検討、水道水の安全確保のための技術導入等の検討を進め、設備全体の計画的かつ効率的な施設整備を進めるため、水道施設や設備の現況調査を実施し、施設更新計画の策定を進めています。

このため、水道施設機能診断業務として、水道施設の現況調査を実施し、施設毎の現状把握のための調査を行いました。この調査を基に、施設、設備の更新の必要性について評価を行い、水道施設全般の更新計画の策定を進めています。安定した水道水の供給のため、現有施設の保固に加え、機能改善を含めた、施設更新に努めていきます。

よりよい生活環境と

豊かな自然を未来へ

【ごみ処理】

徹底を  
ごみ分別、リサイクルの

町では、平成26年度から、資源ごみの収集日を増設（カン類・ビン類の収集日を4週に1回から2週に1

	燃やせるごみ	資源ごみ	古紙類	粗大ごみ	合計
指定ごみ袋制導入後 (平成 25 年度)	2,601.80t	331.55t	280.69t	10.91t	3,224.95t
指定ごみ袋制導入前 5ヶ年平均 (平成 19～23 年度)	3,373.77t	379.99t	260.17t	34.94t	4,048.87t
導入前後比較	△771.97t (△23%)	△48.44t (△13%)	20.52t (+8%)	△24.03t (△69%)	△823.92t (△20%)

回へ。プラスチック類の収集日を隔週から毎週へし、ごみの分別排出の利便性向上を図り、更なるごみの減量、リサイクルを推進しています。

指定ごみ袋制がスタートしてから2年以上が経過しました。皆さんのご理解ご協力により、指定ごみ袋による収集は円滑に行われており、ごみの排出状況管理状況は各ごみ収集場所とも良好です。

年間を通じて指定ごみ袋制が運用された平成25年度の1人1日あたりのごみの排出量は1,100グラムとなっており、運用前と比べると20%減となっています。指定ごみ袋制により、ごみ処理にかかる費用が排出量に応じた額となったため、「余計なごみを作らない」、「分ければ資源」とい

う意識が住民の皆さんに浸透し、ごみの減量化に繋がっていることがうかがえます。

しかし、町における1人あたりのごみ排出量は、千葉県平均と比較すると10%多い状況にあります。また、ごみの成分分析によると燃やせるごみの約60%が資源化できる紙やプラスチック類であるという結果がでて

います。これらのことを踏まえると、分別やリサイクル等の徹底により、更にごみの減量ができるのではないかと考えられます。

今後も、更なるごみの減量、リサイクルを推進し、ごみ処理経費の削減及び環境負荷を低減させ、よりよい生活環境を後世に残していくために皆さんのご理解ご協力をお願いします。

【環境整備】

御宿町の美しい  
自然を後世へ

御宿町には、ミヤコタナゴが生息しています。

今年は、ミヤコタナゴの天然記念物指定から40年、国内希少野生動物種指定から20年の節目の年を迎えたことから、「ミヤコタナゴシンポジウム御宿」を開催しました。ミヤコタナゴと、自然環境を守っていくための取り組みについて、専門家や住民の皆さんと話しあいました。

また、御宿の美しい砂浜を守るため、7月、9月に町民清掃の一環として、海岸清掃を実施しました。

加えて、ボランティア団体との協働により、河川の草刈やゴミの回収を行っています。

海や河川の水質を保全するためには、浄化槽の定期的な点検や清掃、台所での水切りネットの使用等、各

家庭における取り組みが重要です。

御宿の美しい自然環境を守り、後世に残していくため、皆さんのご協力をお願いします。



▲ミヤコタナゴシンポジウム御宿

住宅用省エネルギー設備  
の普及促進を実施

再生可能エネルギーの普及推進を図るため、住宅用省エネルギー設備の設置に対し補助を行っています。貴重なエネルギーを大切かつ効率的に利用するため、補助制度の活用をご検討下さい。

こどもいっしょのときの医療保険と  
健康づくりのための取り組み

【医療保険】

国民健康保険では、安心して医療が受けられるように医療費、適用の適正化や健全な財政運営に努めています。

年々増加傾向にある医療費に対応するため、医療費の適正化に向けた取り組みとして、今年度はジェネリック医薬品（後発医薬品）の希望カードを全被保険者に配付しました。ジェネリック医薬品の利用促進により、被保険者本人や国保全体の負担ができるだけ軽くなるよう呼びかけています。

また、医療の給付にとどまらず、被保険者の健康保持・増進のため、特定健診・保健指導、短期人間ドック費用助成などの保健事業を実施しています。

できるだけ多くの方に健診等を利用していただくた



▲ジェネリック医薬品希望カード

め、電話により受診を勧めるとともに、広報や千葉テレビデータ放送等による周知を図っています。

後期高齢者医療制度においては、高齢化の進行に伴い被保険者の増加が見られます。増大する医療費に対応するため、今年度は保険料の見直しを行いました。また、国民健康保険と同様に、医療費適正化や保健事業にも積極的に取り組んでいます。

【保健予防】

保健予防事業では、健康づくり推進のため、従来から保健師、管理栄養士等による健康教育、相談事業を実施しています。

今年度は「歯」の健康に着目し、成人を対象とした歯周疾患検診と、2歳児を対象とした歯科健康診査及びフッ化物歯面塗布事業を新たに始めました。

また、これまで岩和田保育所と小学校2校において実施していた歯科指導を拡充し、中学校と御宿保育所でも実施しました。



▲中学校歯科指導



▲乳児相談

今後も、う歯や歯周病を予防し、住民の皆さんが生涯にわたって自分の歯を保ち、健康な生活が送れるよう、事業を行っていきます。

その他に、感染症予防対策として、予防接種法の改正に伴い、これまで実施している定期予防接種に加えて、今年10月から、水痘（水ぼうそう）と高齢者肺炎球菌感染症の予防接種を定期予防接種として実施しています。

また、新型インフルエンザ等の発生やまん延に備え、

町が実施する対策を明確に示すため、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「御宿町新型インフルエンザ等対策行動計画」を策定しました。

この計画では、対策に関する町の基本方針をはじめ、主要となる項目、未発生期も含めた各発生段階に応じた対策について具体的に定めています。

実態に即した福祉・介護サービスの提供のために、様々な計画を策定します。

〔福祉〕

紙おむつ等を日常的に使用する子育て家庭並びに高齢者等の在宅介護家庭に対し、経済的、精神的負担を少しでも減らすため、「紙おむつ用ごみ袋支給事業」を開始しました。

また、障害福祉では、障害者施策の基本方針を総合的、体系的に定める「第3次御宿町障害者計画」と、



▲御宿町子ども・子育て会議

具体的な施策の数値目標などを定める「第4期御宿町障害福祉計画」の策定を進めています。また、より実情に合わせた支援等を行っていくため、障害者等にアンケートを実施しました。

児童・母子福祉では、子どもや子育て家庭の支援に計画的・総合的に取り組むための施策を定める「次世代育成支援行動計画」と幼児期の教育・保育及び地域子ども子育て支援事業の数値目標を定める「子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めています。

また、保育所の統合・建設に向け、子どもが楽しく、保護者の皆さんが安心してお子さんをあずけられる保育の実現を目指し、保育所施設建設委員会において様々な意見を伺いながら協議を進めています。今年度

は保育所建設予定地の用地測量を実施しました。今後、地質調査を行っていきます。



▲御宿児童館で遊ぶ親子

〔介護保険〕

介護保険は施行から15年、第5期計画の最終年度となり、65歳以上の被保険者の増加に伴い、要支援・要介護の認定を受ける方も増えていることから、将来にわたるサービス量・介護保険料を慎重に見込みながら「第6期介護保険事業計画」の策定を進めています。

介護予防においては介護予防普及啓発事業として、各区巡回型の「元氣いきい

き教室」を実施したほか、新たに栄養や口腔機能についての講話を、皆さんとの会話や食事を楽しみながら行う「ほのほの健康教室」を実施しました。

また、町B&G海洋センターと連携し、転倒や寝たきり予防を目的に、「鶴亀教室」や「鶴亀くらぶ」を開催しました。バランス感覚の維持や筋トレなど、自宅でも簡単に出来る運動や、身体を使った楽しいゲームを行い、運動の継続や習慣化につながるよう取り組んでいます。

そのほか近隣市町や介護サービス事業所との連携に



▲御宿町ほのほの健康教室

より、「鶴亀学校」を開校するなど、認知症予防や運動機能向上を柱に、介護予防事業の充実に取り組んでいます。

地域包括支援センターでは、総合相談や介護予防ケアプランの作成、家族介護支援を行っており、福祉事業や地域の「おたがいさま」、「たすけあい」と連携しながら高齢者の自立を支援しています。



▲鶴亀学校

## 開始



、道路や橋梁等の社会資本められています。こうしたため、引き続き職員個々の意働によるまちづくりを進めます。

## ①御宿町乗合運行「エビアミー号」運行開始

10月1日から御宿町乗合運行「エビアミー号」がスタートしました。これは、電話予約等をした方が、10人乗りの車両に乗り合って移動するものです。

持続性のある生活交通を確保することにより、徒歩では移動することが困難な地域を解消し、また、高齢者等の外出機会の増加と健康の維持増進にもつながると期待されています。

現在の登録者数は699人です。（平成26年12月10日現在）

014  
宿町  
ニュース

## ②御宿中学校グラウンド完成

平成24年度に完成した中学校体育館に続き、今年新しいグラウンドの運用が始まりました。土は野球場の内野を除き、飛



散防止効果のあるグリーンサンドを使用し、雨水を利用した散水機能を有しており、エコで機能的なグラウンドとなっています。

現在、グラウンドでは、中学生が活発に活動する様子が見られます。

## ③御宿町入学準備金給付条例・御宿町入学準備金貸付条例 制定

町入学準備金給付条例及び町入学準備金貸付条例は、中央高等学院からの寄附を原資に設立された教育振興基金を活用しています。

入学時における経済的負担を軽減することで、子どもたちが多くのことを学べる機会を増やし、有為な人材を育成するために制定されました。

## 交流プログラム

会が主催する「日本メキシコ学生交流」の間実施され、メキシコ全土から選のプログラムは日本語が話せるだけで



## ④御宿町保育所施設建設委員会設置

老朽化が進む御宿・岩和田両保育所の統合と移設に向けて、子どもが楽しく遊び、保護者の皆さんが安心してお子さんをあずけられる保育の実現をめざし、保育所施設建設委員会等において様々な意見を伺いながら協議を進めています。

今年度は保育所建設予定地の用地測量を行い、今後地質調査を実施します。



## ⑦ ミヤコタナゴシンポジウム開催

今年にはミヤコタナゴの天然記念物指定40周年、国内希少野生動植物種指定20周年と節目の年を迎えたことから、「ミヤコタナゴシンポジウム御宿」を開催しました。町では、ミヤコタナゴが息づく里山を守っていくため、ミヤコタナゴ保存会等各種団体と協力しながら、環境保全を行っています。



## ⑧ 千葉工業大学との包括的連携協定締結

6月6日（金）に役場大会議室にて「御宿町・学校法人千葉工業大学包括的連携協定調印式」が行われました。

この協定は、地域社会の発展に役立つよう、人的・知的資源の交流と物的資源の活用を図り、連携を密にして多様な分野で協力していくためのものです。

千葉工業大学は町内に研修センターを持ち、町内小学生を対象としたロボット教室等の特別教養講座の実施、スカイツリータウンキャンパスの見学受け入れ等、様々な町事業への協力をいただいています。



## ⑨ ドイツぼうぼうあたま博物館長来町

10月21日、22日に御宿町歴史民俗資料館と姉妹館提携を結んでいるドイツ フランクフルト市にある「ぼうぼうあたま博物館」館長ビアートゼコン・フォン・バーベンブルグ氏が町を訪れました。

館長は町内小学校で行われているぼうぼうあたまの紙芝居読み聞かせを見学され、子ども達との交流を楽しみました。



## ⑩ ビーチバレー大会開催 20回目を迎える

御宿の夏の風物詩となっているビーチバレームーンカップIN御宿が今年度で開催20回目を迎えました。ビーチバレーは平成8年に開催されたアトランタオリンピックから正式種目となり、当時、大変注目されたスポーツでした。

平成7年に県内初となるビーチバレー大会が開催されてから20年経った今でも、当時と変わらず御宿の白い砂浜の上で熱戦が繰り広げられています。



## ⑤ 第7次行政改革大綱

町では、事務事業の見直しをはじめ職員の削減など行政改革を行ってまいりましたが、少子高齢化による働く世代の減少や税収の減収に伴い、町の財政状況が一段と厳しさを増す一方で、東日本大震災を教訓とした防災対策、高齢者福祉対策、教育・子育て支援の充実、産業振興の維持・整備等多くの課題への対応が求中、行政サービスの維持・向上を図るた識改革を含めた資質向上や、住民との協るなど行政改革に積極的に取り組んでい



## ⑥ 新たな絆を 日本メキシコ

日本メキシコ交流プログラム実行委員プログラム」が7月12日から8月9日まで抜かれた10名の学生が参加しました。こなく、日本の文化や日常生活を肌で感じ、価値観を理解し、将来日本、メキシコ両国の間で活躍できる人材を育成するためのプログラムです。

この事業は、国際的バイオリニスト黒沼ユリ子さんをはじめ、多くの住民の皆さんの協力のもと行われ、参加した学生たちは滞在期間中多くの人と交流し、御宿の心を感じ取りました。

Data File ONJUKU

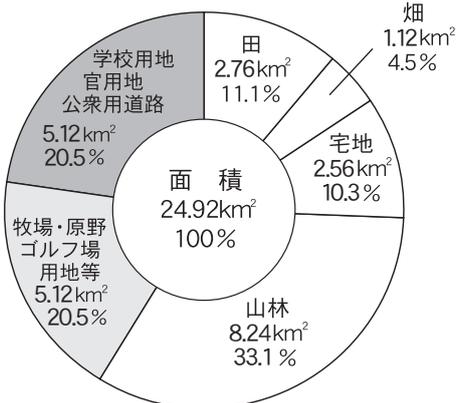
# 資料編



## 自然

●面積(概要調査)

(H26.1.1)



●年別気温・降雨量(勝浦測候所)

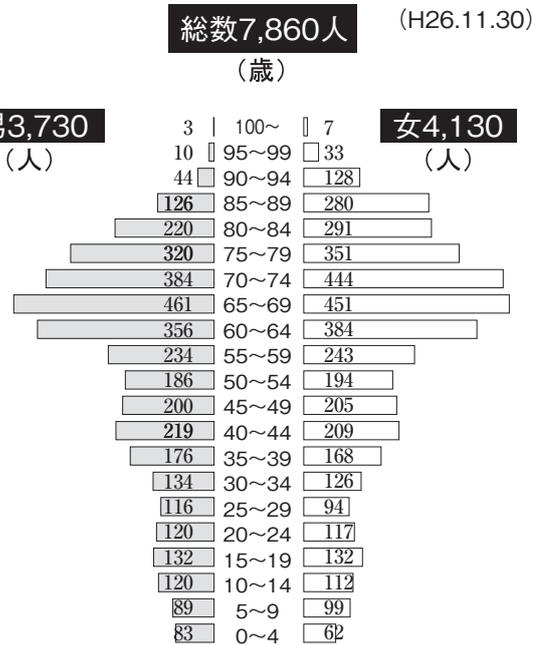
年(1月から12月)	年平均 気温(℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	降雨量 (mm)
平成 20年	15.9	31.9	- 1.1	2,094.0
平成 21年	16.0	30.9	0.2	2,152.0
平成 22年	16.2	32.5	- 0.7	2,317.5
平成 23年	15.9	32.9	- 1.3	1,568.0
平成 24年	15.8	32.4	- 2.1	2,043.0
平成 25年	16.6	33.0	- 2.2	1,591.5

# 人口

## ●行政区別世帯数と人口(住民基本台帳) (H26.11.30)

行政区分	世帯数	人口(人)		
		男	女	計
須賀	404	378	391	769
浜	333	341	347	688
高山田	99	118	129	247
久保	480	514	591	1,105
新町	557	554	618	1,172
六軒町	218	240	263	503
岩和田	415	479	562	1,041
実谷・七本	162	186	206	392
上布施	239	280	291	571
御宿台	746	640	732	1,372
合計	3,653	3,730	4,130	7,860

## ●5歳階級別人口(住民基本台帳)



## ●人口の推移(国勢調査)

(各年10月1日現在)

年次	世帯数	人口(人)			1世帯 平均人口	人口密度 人/km <sup>2</sup>
		計	男	女		
S 30	2,022	9,753	4,519	5,234	4.8	391
35	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	372
40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	354
45	2,136	8,470	3,853	4,617	4.0	340
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	340
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.5	341
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	332
H 2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	319
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.1	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322
17	2,993	7,942	3,753	4,189	2.7	319
22	3,109	7,738	3,635	4,103	2.5	311

## ●人口動態の推移

年度	自然動態				社会動態	
	出生	死亡	婚姻	離婚	転入	転出
H 13	50	97	39	12	299	285
14	39	137	28	7	328	308
15	43	103	19	14	387	272
16	29	139	29	13	339	295
17	30	111	25	18	300	294
18	40	96	27	12	325	296
19	32	129	28	11	316	266
20	48	114	28	9	289	219
21	38	123	25	8	343	261
22	31	130	25	14	329	256
23	27	149	16	12	346	261
24	28	148	32	5	292	268
25	35	129	24	12	331	260

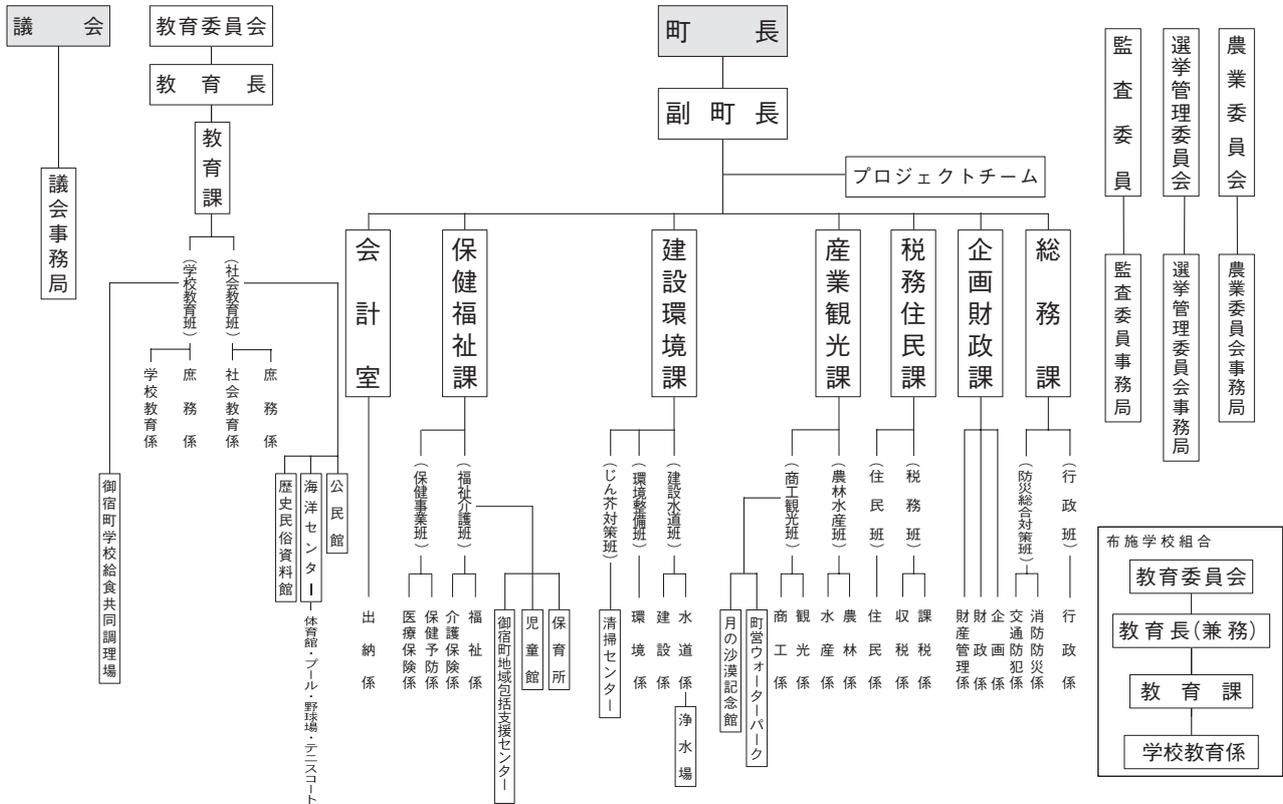
※出生、死亡、転入、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。

※婚姻、離婚は、御宿町役場窓口にて提出された数値を使用しています。

# 行政・議会

(H26.4)

## ●機構・組織(行政・議会・教育委員会等)図



## ●議 会 (H26.12.1)

- 議員定数 12人
- 常任委員会 総務委員会 7(8)
- 産業建設委員会 8(8)
- 教育民生委員会 7(8) ( ) 内委員定数

## ●議会の開催状況 (H26.12)

区分 年次	定例会				臨時会				請願 陳述 件数
	回数	会期	町長 提出 議案	議員 提出 議案	回数	会期	町長 提出 議案	議員 提出 議案	
H16	4	14	52	14	2	2	4	0	4
17	4	11	47	6	2	2	10	0	2
18	4	14	69	9	2	2	3	0	6
19	4	13	76	6	2	2	4	9	4
20	4	12	63	6	1	1	1	0	2
21	4	28	48	9	7	7	22	2	3
22	4	7	49	6	3	3	12	0	5
23	4	13	55	5	4	4	7	10	1
24	4	13	56	15	1	1	1	0	7
25	4	22	73	7	2	2	8	4	3
26	4	26	56	8	1	1	7	0	6

(1月～12月)

## ●課別職員数 (H26.4)

課 室 名	職 員 数		
	総数	男	女
総務課	10	8	2
企画財政課	8	7	1
税務住民課	12	6	6
産業観光課	8	8	0
建設環境課	14	14	0
保健福祉課	16	7	9
会計室	3	0	3
議会事務局	2	1	1
教育課	4	2	2
公民館	4	3	1
保育所	12	0	12
児童館	1	0	1
調理場	1	0	1
合 計	95	56	39

●歴代議長(町村合併後) (H26.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30. 3.31	昭和32. 9.30
浅野 航海	昭和32.10. 1	昭和34. 9.30
新井 清治	昭和34.10. 1	昭和40. 9.30
関 龍雄	昭和40.10. 1	昭和44. 9.30
中村 喜一	昭和44.10.11	昭和48.10.31
江沢富士松	昭和48.12. 4	昭和50. 9.30
岩崎栄一郎	昭和50.10. 1	昭和54. 9.30
石田 行雄	昭和54.10. 1	昭和56. 9.30
井上 泰爾	昭和56.10. 1	昭和58. 9.30
井上 浩一	昭和58.10. 1	昭和60. 3.12
白鳥 時雄	昭和60. 4.16	昭和62. 9.30
関野 正治	昭和62.10. 1	平成元年 9.21
佐藤 高二	平成元年 9.21	平成 3. 9.30
君塚 秀雄	平成 3.10. 8	平成 5. 9.21
岡村 甲純	平成 5. 9.21	平成 7. 9.30
鶴岡 清二	平成 7.10. 9	平成 9. 9.18
貝塚 貞利	平成 9. 9.18	平成10. 9.17
君塚 亮一	平成10. 9.17	平成11. 9.30
貝塚 嘉軌	平成11.10. 7	平成13. 9.14
伊藤 博明	平成13. 9.14	平成15. 9.30
伊藤 博明	平成15.10. 2	平成19. 9.30
新井 明	平成19.10. 5	平成23. 9.30
中村俊六郎	平成23.10. 5	在任中

●投票区別有権者数 (H26.12.2)

区分	地区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,438	1,138	1,300
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,527	747	780
第3投票区	岩和田	909	417	492
第4投票区	上布施	504	247	257
第5投票区	実谷・七本	343	160	153
第6投票区	御宿台	1,279	590	689
総 数		7,000	3,299	3,701

●最近の選挙における投票状況 (H26.12.1)

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
県議会議員選挙	H23. 4.10	勝浦市・夷隅郡選挙区無投票								
町議会議員選挙	H23. 9.18	7,026	3,316	3,710	5,301	2,479	2,822	75.45	74.76	76.06
衆議院議員選挙(小選挙区)	H24.12.16	7,039	3,308	3,731	5,586	2,641	2,945	79.36	79.84	78.93
町長選挙	H24.12.16	6,993	3,288	3,705	5,557	2,623	2,934	79.47	79.77	79.19
町農業委員会委員選挙	H25. 3. 3	419	231	108	308	178	130	73.51	77.06	69.15
県知事選挙	H25. 3.17	6,969	3,277	3,692	3,199	1,508	1,691	45.90	46.02	45.80
参議院議員選挙(県選出)	H25. 7.21	7,043	3,311	3,732	3,864	1,892	1,972	54.86	57.14	52.84

●歴代町長 (H26.12.25)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務(執行者)	大地 重直	昭和30. 3.31	昭和30.5.15
1	井上文吉	昭和30. 5.16	昭和42. 5.14
2	岩井敏夫	昭和42. 5.15	昭和54. 5.14
3	高梨秀治	昭和54. 5.15	昭和62. 5.14
4	滝口栄蔵	昭和62. 5.15	平成 6. 1.25
5	伊藤治昌	平成 6. 3.13	平成10. 3.12
6	加藤 長	平成10. 3.13	平成12.11.24
7	井上七郎	平成12.12.24	平成20.12.23
8	石田義廣	平成20.12.24	在任中

●歴代助役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井敏夫	昭和39. 1.10	昭和42. 4.17
3	佐藤清司	昭和42.12.20	昭和45.10.31
4	浅野興典	昭和47. 4. 1	昭和54. 5.14
5	池田覚道	昭和55. 3. 1	昭和62. 5.14
6	大谷良司	昭和62. 6.15	平成 7. 6.14
7	加藤 長	平成 7. 6.15	平成 9.11.15
8	関 邦昭	平成10. 7. 1	平成12. 3.15
9	吉野和美	平成13. 7. 1	平成19. 3.31

H19.4.1地方自治法改正により助役制度が副町長制度となりました。(現在、副町長不在)

●歴代収入役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和29. 2.13	昭和30.10.17
2	佐藤清司	昭和30.10.18	昭和42.12.19
3	浅野興典	昭和42.12.20	昭和47. 3.31
4	和田正美	昭和47. 4. 1	昭和54. 5.14
5	岩瀬 剛	昭和54. 7. 1	昭和62. 5.14
6	吉田庸二	昭和62. 6.15	平成11. 6.14
7	五十嵐義昭	平成11. 6.15	平成17.12.31

H18.4.1条例制定により置かないこととなりました。  
H19.4.1地方自治法改正により収入役制度が廃止となりました。

# 財 政

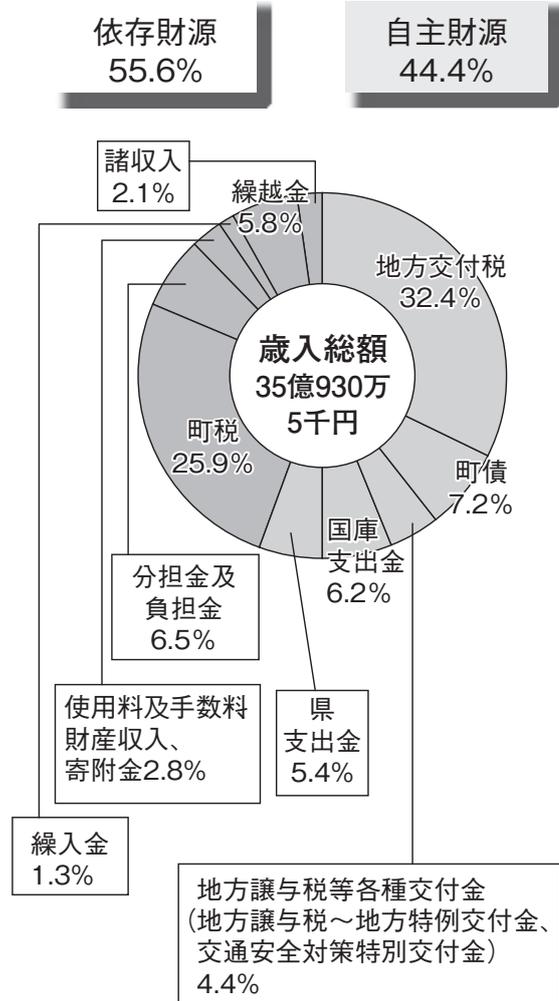
●平成 25年度一般会計歳入決算

歳 入

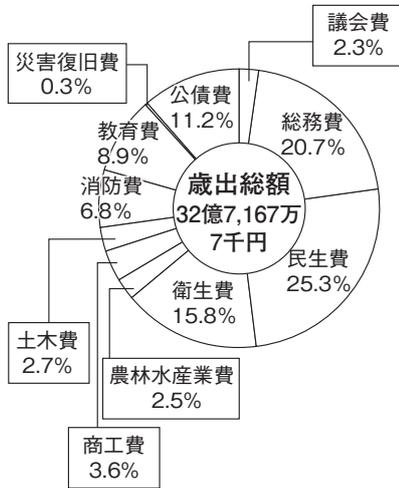
(単位:千円 %)

科目	年度	平成 25年度	平成 24年度	増 減	
		決算額①	決算額②	①-② ③	③/② × 100
1	町 税	910,234	978,988	▲ 68,754	▲ 7.0
2	地方譲与税	39,819	42,247	▲ 2,428	▲ 5.7
3	利子割交付金	1,484	1,441	43	3.0
4	配当割交付金	2,876	1,621	1,255	77.4
5	株式等譲渡所得割交付金	5,374	473	4,901	1,036.2
6	地方消費税金交付	60,688	61,208	▲ 520	▲ 0.8
7	ゴルフ場利用税交付金	21,941	20,961	980	4.7
8	自動車取得税交付	17,767	11,880	5,887	49.6
9	地方特例金交付	1,530	1,389	141	10.2
10	地方交付税	1,137,030	1,075,519	61,511	5.7
内	普 通	1,047,070	970,615	76,455	7.9
訳	特 別	89,960	104,904	▲ 14,944	▲ 14.2
11	交通安全対策特別交付金	1,120	1,155	▲ 35	▲ 3.0
12	分担金及負担金	227,008	242,500	▲ 15,492	▲ 6.4
13	使用料及手数料	64,381	60,759	3,622	6.0
14	国庫支出金	216,671	287,196	▲ 70,525	▲ 24.6
15	県支出金	189,489	178,129	11,360	6.4
16	財産収入	21,100	15,438	5,662	36.7
17	寄 附 金	12,390	90	12,300	13,666.7
18	繰 入 金	45,183	128,128	▲ 82,945	▲ 64.7
19	繰 越 金	203,965	251,996	▲ 48,031	▲ 19.1
20	諸 収 入	75,155	66,234	8,921	13.5
21	町 債	254,100	469,500	▲ 215,400	▲ 45.9
合 計		3,509,305	3,896,852	▲ 387,547	▲ 9.9

●平成 25年度一般会計歳入財源別構成比



●平成 25年度一般会計  
目的別歳出構成比



●平成 25年度一般会計歳出決算

歳 出

(単位:千円 %)

科目	年度	平成 25年度		平成 24年度		増 減	
		決算額①	構成比	決算額②	①-② ③	③/② × 100	
1	議 会 費	73,613	2.3	77,367	▲ 3,754	▲ 4.9	
2	総 務 費	677,229	20.7	685,577	▲ 8,348	▲ 1.2	
3	民 生 費	826,118	25.3	855,127	▲ 29,009	▲ 3.4	
4	衛 生 費	517,786	15.8	527,973	▲ 10,187	▲ 1.9	
5	農 林 水 産 業 費	82,881	2.5	91,142	▲ 8,261	▲ 9.1	
6	商 工 費	116,327	3.6	103,924	12,403	11.9	
7	土 木 費	88,827	2.7	73,592	15,235	20.7	
8	消 防 費	221,499	6.8	197,814	23,685	12.0	
9	教 育 費	290,680	8.9	690,863	▲ 400,183	▲ 57.9	
10	災 害 復 旧 費	9,875	0.3	914	8,961	980.4	
11	公 債 費	366,842	11.2	388,594	▲ 21,752	▲ 5.6	
合 計		3,271,677	100.0	3,692,887	▲ 421,210	▲ 11.4	

●財政の変遷

(単位:千円)

年度	当 初 予算額	決算額		地 方 交付税額	地方債 現在高
		歳入	歳出		
H15	2,930,000	3,117,619	2,987,087	778,340	3,677,163
16	3,353,000	3,605,602	3,400,397	749,431	3,962,669
17	3,491,000	3,907,242	3,728,482	729,828	4,364,131
18	2,731,000	3,001,895	2,808,157	798,676	4,240,511
19	2,748,000	3,071,376	2,923,047	802,373	4,098,612
20	2,770,000	3,056,516	2,871,169	865,119	3,922,612
21	2,664,000	3,373,155	3,152,291	947,476	3,694,063
22	2,930,000	3,496,477	3,269,253	1,063,386	3,403,340
23	3,140,000	3,554,851	3,302,855	1,120,656	3,226,470
24	3,490,000	3,896,852	3,692,887	1,075,519	3,373,815
25	3,000,000	3,509,305	3,271,677	1,137,030	3,322,485

●性質別歳出

(単位:千円 %)

科目	平成 25年度		平成 24年度		増 減	
	決算額①	決算額②	①-② ③	③/② × 100		
人 件 費	713,022	740,448	▲ 27,426	▲ 3.7		
物 件 費	719,388	688,849	30,539	4.4		
扶 助 費	249,025	240,499	8,526	3.5		
維持補修費	8,382	7,373	1,009	13.7		
補助費等	444,183	411,134	33,049	8.0		
普通建設 事業費	272,984	722,870	▲ 449,886	▲ 62.2		
災害復旧 事業費	9,875	914	8,961	980.4		
公 債 費	366,842	388,594	▲ 21,752	▲ 5.6		
繰 出 金	355,415	318,359	37,056	11.6		
そ の 他 (積立金等)	132,561	173,847	▲ 41,286	▲ 23.7		
合 計	3,271,677	3,692,887	▲ 421,210	▲ 11.4		

●平成 25年度 特別会計決算

(単位：千円)

会 計		予 算 額	決 算 額
国民健康保険 特別会計	歳 入	1,318,383	1,342,654
	歳 出		1,255,737
介護保険 特別会計	歳 入	900,665	905,932
	歳 出		881,839
後期高齢者 医療特別会計	歳 入	122,295	121,813
	歳 出		121,790

●平成 25年度 企業会計決算

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額
水道事業収益	277,744	282,976
営 業 収 益	238,715	243,484
営 業 外 収 益	39,029	39,492

区 分	予 算 額	決 算 額
水道事業費用	273,459	271,159
営 業 費 用	266,586	264,587
営 業 外 費 用	6,573	6,572
特 別 損 失	100	0
予 備 費	200	0

●町有財産の状況

(H25 決算)

土 地	1,392,256㎡	財政調整基金	354,959千円	コミュニティ整備資金貸付基金	5,250千円
建 物	41,972㎡	減 債 基 金	31,054千円	学 校 建 設 基 金	107,546千円
出資による権利	1,147,124千円	地 域 福 祉 基 金	10,848千円	活力あるふるさとづくり基金	953千円
土地開 発基金	預 金 25,000千円	開 発 基 金	1,725千円	児童福祉施設建設等基金	130,030千円
東日本大震災復興基金	9,510千円	中山間ふるさと保全対策基金	3,275千円	公共施設維持管理基金	140,064千円

# 農 業

◎昭和 40年度～平成 7年度は、千葉県農業基本調査

◎平成 11年度、16年度、21年度は、農林業センサス

(各年 2 月 1 日現在)

●農家数の動き

(円)

年 度	総 数	専 業	第1種兼業	第2種兼業
S40	681	49	278	354
45	608	34	198	376
50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
H 2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213
16	160	9	53	98
21	125	21	15	89

●経営規模別農家数の動き

(円)

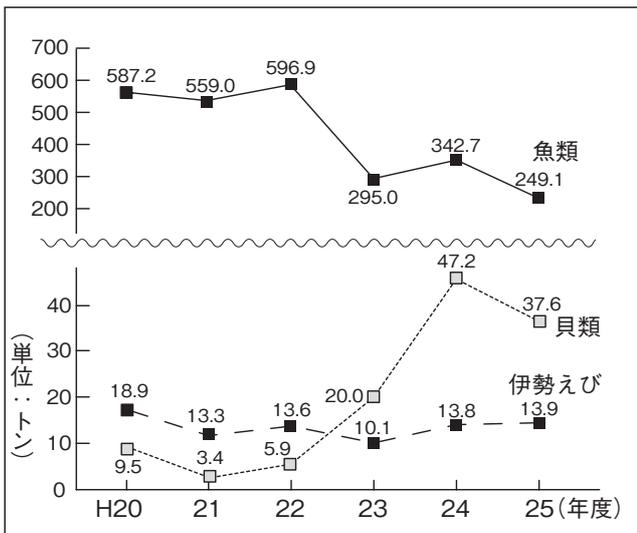
年 度	総 数	30未満 (a)	30~50 (a)	50~100 (a)	100~150 (a)	150以上 (a)	例 外 規 定
S40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	155	104	187	132	30	0
50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
H 2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2
16	160	2	38	85	16	14	0
21	125	2	28	58	15	22	0

●農家の推移

年度	総農家 世帯員数	経営耕地面積(ha)			水稻(a)
		田	畑	その他	
S40	3,459	355	91	3	32,835
45	2,882	341	70	7	28,108
50	2,204	247	46	7	22,549
55	1,941	234	51	5	19,930
60	1,667	226	51	6	19,357
H 2	1,413	217	60	4	16,727
7	1,310	208	37	4	15,506
11	1,021	139	22	3	12,246
16	806	121	16	2	11,969
21	469	120	15	1	10,193

# 水産業

●年次別水揚高の推移



●漁業組合の状況

組合名	御宿岩和田漁業 協同組合	御宿岩和田漁業 協同組合御宿支所
組合員		
正組合員	75	21
準組合員	276	56
合計	351	77

●主な魚種別水揚高(港勢調査)

(各年12月31日現在) (単位: トン)

年	H22	H23	H24	H25
まぐろ	3.6	30.9	6.0	11.9
かつお	212.0	59.4	80.6	42.6
ぶり	22.3	2.9	12.2	14.4
ひらめ	17.7	11.7	24.0	8.4
たい	1.0	1.4	1.2	1.4
すずき	5.3	1.9	1.3	1.1
きんめ	89.5	112.0	118.9	112.1
えび	13.6	10.1	13.8	13.9
あわび	4.8	2.8	2.2	2.6
さざえ	1.1	17.2	45.0	35.0
いか	216.6	51.7	68.0	40.4
雑魚	118.4	135.1	142.4	16.8
合計	616.4	325.1	403.7	300.6

●登録漁船隻数

(各年12月31日現在)

年	H22	H23	H24	H25
登録漁船隻数				
御宿	36	35	28	23
岩和田	93	119	78	71

# 観光業

(産業観光課調べ)

## ●観光施設等入込数

区分	年度				
	22年	23年	24年	25年	
観光客数 (人)	夏 期	380,313	207,201	180,610	172,786
	年 間	562,692	478,936	326,156	346,922
ホテル・旅館(軒)	11	11	11	11	
ペンション 民宿・保養所(軒)	61	49	49	49	
海の家(軒)	13	13	13	13	
駐車台数(台)	21,176	8,066	9,021	8,945	
町の観光投入額(千円)	163,530	140,843	106,796	131,982	

## ●平成 25年度各種イベント入込状況

行 事 名	入込数 (人)
おんじゅく花火大会(8月)	15,000
ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8月)	2,000
おんじゅく伊勢えび祭り (9月～10月)	35,000
おんじゅくイルミネーション (12月)	1,000
春一番! おんじゅく海の花祭り (2月)	2,000

## ●月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

年 度	入館者数 (人)	入館収入 (千円)	売店収入等 (千円)
H13	31,109	10,623	4,366
14	27,884	9,283	3,990
15	30,743	10,316	3,578
16	25,393	8,356	2,677
17	18,685	6,307	1,657
18	17,637	5,876	1,765
19	15,250	5,060	1,819
20	11,624	3,807	1,930
21	16,247	4,813	2,113
22	12,179	3,733	1,740
23	9,726	2,936	1,317
24	16,367	2,494	1,296
25	13,952	2,550	1,306

## ●御宿町営ウォーターパーク入場等の状況

年 度	入場者数 (人)	入場収入 (千円)	売店収入等 (千円)
13	20,766	13,167	3,553
14	21,075	13,302	3,676
15	12,963	8,020	2,103
16	18,268	11,361	2,695
17	17,594	10,882	2,662
18	14,730	8,973	2,318
19	16,513	10,124	2,619
20	14,686	8,929	2,116
21	13,992	8,392	2,008
22	17,016	9,863	2,275
23	13,642	8,036	1,980
24	14,456	8,796	2,016
25	16,079	9,546	2,153
26	17,411	10,455	2,343

## ●平成 25年度 月の沙漠記念館企画展

企 画 展 内 容	展 示 期 間	入館者数(人)
つるし飾り展	平成25年 2月14日～平成25年 4月29日	8,956
大隈武夫と二科会作品展	平成25年 5月 2日～平成25年 7月15日	2,747
深澤幸雄 銅版画展	平成25年 7月18日～平成25年10月14日	2,417
加藤まさをと佐々木すぐる展 ～月の沙漠を世に出したふたり～	平成25年10月17日～平成26年 2月11日	2,642
つるし飾り展	平成26年 2月13日～平成26年 4月29日	6,858

# 商工業

## ●工業(製造者)の状況(工業統計調査)

(各年度12月31日現在 H23のみ2月1日現在)

年度	事業所(戸)	従業者数(人)	年間製造品出荷額等(百万円)
H16	10	105	786
17	11	106	859
18	10	93	820
19	8	91	838
20	11	139	1,411
21	9	119	962
22	8	123	1,012
23	11	132	1,125
24	9	132	1,427
25	8	126	1,228

※ H23は経済センサス-活動調査より

## ●商業の状況(商業統計調査)

(H19.6.1)

項目	商店数(店)	従業者数(人)	年間商品販売額(百万円)	売場面積(m <sup>2</sup> )
卸売業計	11	63	2,068	—
小売業計	96	442	5,986	6,918
繊維、衣服、身の回り品小売業	6	14	79	764
飲食料品小売業	43	253	3,889	2,913
自動車、自転車小売業	5	14	84	142
家具、建具、じゅう器小売業	9	31	234	761
その他の小売業	33	130	1,700	2,338
合計	107	505	8,054	6,918

※経済産業省経済産業政策局調査統計 平成19年商業統計表より

# 建設

## ●道路の内訳

(道路台帳 H26.4.1)

			単位	町道	
路実	線	数	本	1,458	
実	延	長	m	255,304	
内訳	改良済	延長	m	80,884	
	未改良	延長	m	174,420	
幅員別内訳	改良済	13m以上	m	38	
		5.5m以上	m	24,157	
		5.5m未満	m	56,699	
	未改良	5.5m以上	m	—	
		3.5m以上	m	7	
		3.5m未満	m	174,413	
		うち自動車交通不能	m	124,810	
路面別内訳	未舗装道		m	152,777	
	舗装道	セメント系	m	4,443	
		アスファルト系	高級	m	—
			簡易	m	98,084
		計		m	102,527
橋	梁	延長	m	543	
		延長	m	413	

## ●建築届出件数の推移

区分	専用住宅	旅館	共同住宅	併用住宅	工場	その他	計
H19	23	0	0	1	0	4	28
20	16	1	0	0	0	5	22
21	50	0	0	3	0	7	60
22	5	0	0	0	0	1	6
23	2	0	0	0	1	2	5
24	0	0	0	0	0	4	4
25	11	0	0	0	0	11	22

## ●町道の状況

(道路台帳 H26.4.1)

実延長 255,304m	
舗装済延長 102,527m	未舗装 152,777m

## ●林道の状況

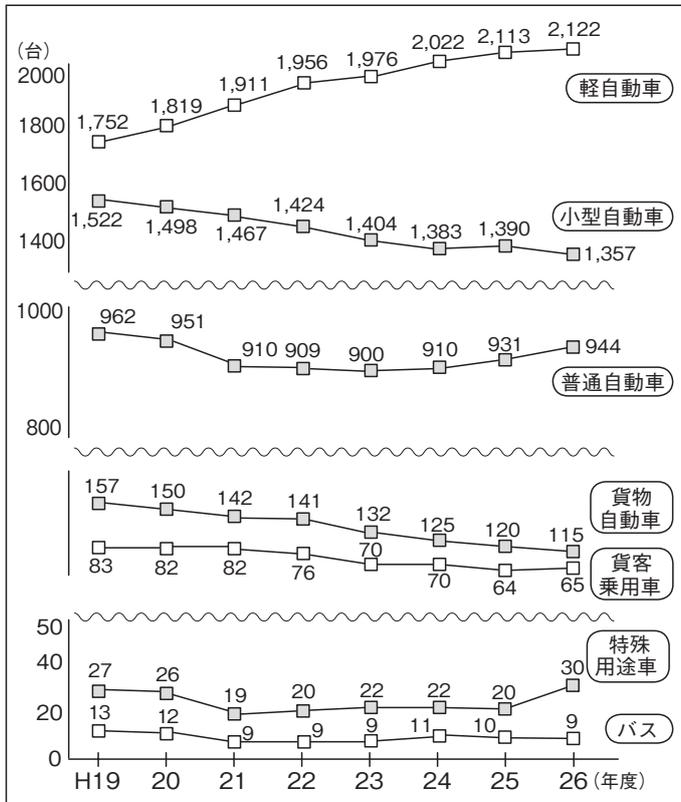
(林道台帳 H26.4.1)

延長 12,378m
------------

# 交通・防災

## ●自動車保有台数の推移

(H26.4.1)



(千葉県自動車税事務所調べ)

## ●消防の施設状況

(H26.4.1)

消防ポンプ車	7台	防火水槽	84か所
軽小型ポンプ積載車	1台	消火栓	177台
指揮広報車	1台	小型ポンプ	5台
防災広報車	1台	小型ポンプ積載照明車	1台

## ●消防団

(H26.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	13	5	9	30	124	185

## ●火災発生件数

(H26.12.1)

年次	火災件数				火災面積(m <sup>2</sup> )	
	総数	建物	山林原野	その他	建物	山林その他
H20	5	2	0	3	1.6	0
21	1	1	0	0	89.0	0
22	3	1	0	2	236	0
23	2	1	1	0	26	150
24	1	0	0	1	0	5,000
25	2	1	0	1	42	3

## ●交通事故発生件数の推移

(交通白書) (各年 12.31 現在)

年	発生件数	死者数	負傷者数
H19	30	0	40
20	29	1	35
21	20	1	30
22	19	0	27
23	23	0	30
24	20	0	25
25	22	0	27

## ●災害時の避難場所

	名称	所在地
1	御宿中学校	新町68
2	旧岩和田小学校	岩和田1075
3	布施小学校	上布施909
4	旧御宿高校	久保1528
5	御宿町野球場	久保1135-1
6	御宿児童館	新町419-6
7	実谷区民館	実谷579-1
一時避難場所		
8	サンドスキー場	岩和田1354
9	浅間山	新町56
10	御宿台多目的広場	御宿台29-1
11	ビューパレー御宿	須賀488-1
12	ビクトリマンション	久保1878
13	シーサイドパレス御宿	新町816-23
14	ローレルプラザ御宿第1	浜467-3
15	センチュリー御宿シーサイド2号館	浜208-2
16	シーサイドサーフ御宿	新町854
17	エスカール御宿	須賀496-1
18	クアライフ御宿(8:00~17:00)	浜2143-2
福祉避難場所		
19	御宿町地域福祉センター	久保1135-1

●消火栓の設置個数

(H26.12.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	16	六軒町	9
浜	8	岩和田	15
高山田	6	実谷・七本	12
久保	13	上布施	23
新町	14	御宿台	61
合計			177

●自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
平成9年8月1日	岩和田
平成10年8月1日	新町
平成11年8月1日	浜
平成12年8月1日	須賀
平成13年8月1日	六軒町
平成14年8月1日	久保
平成15年8月1日	上布施
平成16年8月1日	実谷
平成17年8月1日	高山田
平成18年8月1日	御宿台

# 保健

(保健福祉課調べ H26.10)

●胸部検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H20	1,399	1,231	88.0%
21	3,905	1,177	30.1%
22	3,810	1,134	29.8%
23	3,800	1,072	28.2%
24	4,354	1,075	24.7%
25	4,922	1,007	20.5%
26	4,355	1,098	25.2%

●胃がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H20	817	654	80.0%
21	4,140	575	13.9%
22	4,190	537	12.8%
23	3,640	508	14.0%
24	4,484	535	11.9%
25	4,526	508	11.2%
26	4,392	594	13.5%

●子宮がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H20	470	329	70.0%
21	2,892	355	12.3%
22	2,844	365	12.8%
23	2,843	368	12.9%
24	3,064	345	11.3%
25	3,044	364	12.0%
26	2,985	370	12.4%

●乳がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H20	686	562	81.9%
21	2,475	598	24.2%
22	2,657	626	23.6%
23	2,640	664	25.2%
24	2,906	621	21.4%
25	2,876	634	22.0%
26	2,757	651	23.6%

●大腸がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H20	1,204	1,049	87.1%
21	4,489	1,019	22.7%
22	4,115	1,008	24.5%
23	4,102	1,061	25.9%
24	4,891	1,092	22.3%
25	4,414	1,073	24.3%
26	4,802	1,179	24.6%

●前立腺がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H24	2,336	377	16.1%
25	2,349	362	15.4%
26	2,342	399	17.0%

※平成21年度から各検診における対象者数の計算方法が変更となりました。

# 年金・医療・保健

## ●国民年金受給者の状況

(各年度決算)

年 度	平成 23年度		平成 24年度		平成 25年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老齢基礎年金	2,689	1,783,198	2,862	1,908,191	3,000	2,007,230
障害基礎年金	104	91,719	108	94,586	114	98,673
遺族基礎年金	28	21,593	25	18,715	24	18,640
寡 婦 年 金	6	2,793	5	2,291	4	1,888
老 齢 年 金	270	123,514	227	105,294	198	92,209
通算老齢年金	101	23,210	87	20,354	72	16,776
旧国民年金 障 害 保 険	13	11,833	10	8,848	8	7,078
合 計	3,211	2,057,860	3,324	2,158,279	3,420	2,242,494
福 祉 年 金	2	644	1	344	0	0

## ●介護申請等の状況

(保健福祉課調べ)

年度	申請 総数	認定 総数	介護サービス利用者		
			居宅 サービス	施設 サービス	給付金 (千円)
H19	542	526	214	87	531,561
20	600	585	236	82	545,982
21	567	568	281	91	631,502
22	522	496	273	98	686,146
23	599	559	271	104	707,104
24	629	615	308	121	780,175
25	643	606	339	123	838,903

## ●特定健康診査受診状況(御宿町国民健康保険)

年度	対象者数	受診者数	受診率
H21	2,511	889	35.4%
22	2,524	825	32.7%
23	2,540	770	30.3%
24	2,561	838	32.7%
25	2,577	841	32.6%
26	2,548	841	33.0%

## ●後期高齢者医療保険加入者及び給付状況(各年度決算)

年度	加入者数	医療費(町支弁額) (千円)
H21	1,674	89,890
22	1,717	94,474
23	1,736	99,067
24	1,760	97,505
25	1,770	112,410

## ●国民健康保険加入者及び給付状況

(各年度決算)

年度	世帯数	加入者数(人)				医療費(町支弁額)(千円)			
		一般	退職	国保老人	合計	一般	退職	国保老人	合計
H17	2,471	2,711	590	1,484	4,785	464,672	170,530	949,498	1,584,700
18	2,492	2,623	700	1,449	4,772	420,852	197,453	824,909	1,443,214
19	2,505	2,528	829	1,386	4,743	426,953	211,990	936,152	1,575,095
20	1,837	3,083	225	0	3,308	553,700	66,814	0	620,514
21	1,833	3,141	155	0	3,296	639,638	42,190	0	681,868
22	1,823	3,079	184	0	3,263	645,260	39,462	0	684,722
23	1,827	3,053	193	0	3,246	725,914	50,697	0	776,611
24	1,853	3,072	204	0	3,276	764,277	56,513	0	820,790
25	1,851	3,062	176	0	3,238	766,403	44,459	0	810,862

# 環 境

## ●ごみ収集の状況(廃棄物実態調査)

年度	可燃物	不燃物	計(トン)
H10	4,058	568	4,626
11	3,824	502	4,326
12	3,979	571	4,550
13	3,989	722	4,711
14	4,141	598	4,739
15	3,943	658	4,601
16	3,560	643	4,203
17	3,575	771	4,346
18	3,512	745	4,257
19	3,502	724	4,226
20	3,301	690	3,991
21	3,437	686	4,123
22	3,410	654	4,064
23	3,218	637	3,855
24	2,963	632	3,595
25	2,602	623	3,225

## ●し尿処理の状況(廃棄物実態調査)

年 度		H19	20	21	22	23	24	25
処理計画人口	(人)	8,079	8,027	8,043	8,045	8,012	8,017	8,000
①非水洗化人口	(人)	1,712	1,662	1,558	1,463	1,396	1,327	1,255
・計画収集人口	(人)	1,683	1,633	1,532	1,440	1,375	1,307	1,236
・自家処理人口	(人)	29	29	26	23	21	20	19
②水洗化人口 (浄化槽)	(人)	6,367	6,365	6,485	6,582	6,616	6,690	6,745
し尿収集の状況	(kℓ)	3,567	3,482	3,948	3,719	3,691	3,719	3,691
①し尿	(kℓ)	1,203	1,315	1,450	1,360	1,242	1,287	1,256
②浄化槽汚泥	(kℓ)	2,364	2,167	2,498	2,359	2,449	2,432	2,435
収集職員数	(人)	3	3	3	3	3	3	3
バキューム車	(台)	1	1	1	1	1	1	1

# 水道

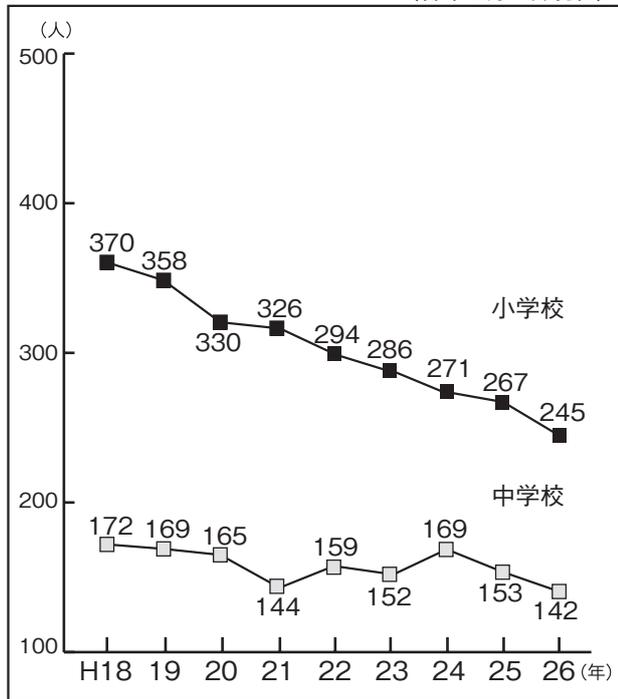
## ●水道事業変遷

年度	年度末 給水人口 (人)	年度末 給水戸数 (戸)	年 間 取水量 (m <sup>3</sup> )	年 間 受水量 (m <sup>3</sup> )	年 間 給水量 (m <sup>3</sup> )	年 間 使用量 (m <sup>3</sup> )	1ヶ月平均 給水量 (m <sup>3</sup> )	1ヶ月平均 使用水量 (m <sup>3</sup> )	給水原価 (円)	資本費 (円)	施 設 利用率 (%)
H15	7,620	3,386	814,370	366,376	942,386	875,951	78,532	72,996	316.07	205.60	34.64
16	7,690	3,443	858,301	365,418	980,334	906,759	81,695	75,563	305.21	194.40	36.13
17	7,732	3,478	838,132	365,410	957,791	919,317	79,816	76,610	313.62	203.97	35.30
18	7,784	3,522	828,374	365,407	932,438	908,225	77,703	75,685	287.15	177.44	36.01
19	7,837	3,575	943,733	305,058	995,719	907,427	82,977	75,619	284.77	175.60	38.35
20	7,891	3,629	929,204	296,813	970,495	885,025	80,875	73,752	294.50	173.40	37.48
21	7,898	3,676	876,441	278,062	943,371	888,952	78,614	74,079	281.60	164.89	36.43
22	7,878	3,709	821,270	314,927	931,822	912,788	77,652	76,066	276.95	158.63	35.98
23	7,849	3,716	802,435	344,920	961,159	905,822	80,097	75,485	294.96	157.45	37.01
24	7,757	3,727	778,067	340,519	915,578	891,752	76,298	74,313	297.73	156.86	33.04
25	7,736	3,760	841,933	351,325	986,670	933,590	82,223	77,799	279.46	149.36	35.61

# 教 育

## ●児童・生徒数の推移 学校基本調査

(各年5月1日現在)



## ●御宿町教育委員会 歴代教育長 (H26.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	片岡 要	昭和 28. 4. 1	昭和 43. 9.30
2	佐藤 喜郎	昭和 43.10. 1	昭和 47. 4.30
3	統合教育委員会	昭和 47. 5. 1～	平成 3. 3.31
4	大鐘 孝	平成 3. 4. 1	平成 8. 3.31
5	遠山農夫雄	平成 8. 4. 1	平成 11. 3.31
6	米本 弘夫	平成 11. 4. 1	平成 15. 3.31
7	岩村 實	平成 15. 4. 1	平成 19. 3.31
8	佐藤 和己	平成 19. 4. 1	平成 23. 3.31
9	浅野 祥雄	平成 23. 4. 1	在任中

## ●社会教育施設利用状況 (年間利用者数)

(教育委員会調べ)

年度	公民館	資料館	海洋センター		パークゴルフ ガーデン
			体育館	プール	
H17	25,214	9,118	20,897	3,974	8,765
18	23,734	10,373	16,148	2,834	7,535
19	30,461	6,324	13,251	1,733	7,157
20	25,010	7,026	15,475	2,135	6,836
21	25,603	8,082	16,069	1,688	7,548
22	25,534	7,744	14,224	2,162	7,732
23	25,387	6,533	14,288	2,466	7,699
24	24,896	6,624	16,504	2,766	6,739
25	26,606	6,746	17,279	3,139	3,662

## ●文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室(蔵書9,214冊)
歴史民俗資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五倫文庫、70か国の教科書32,500冊 ドイツ ボウボウアタマ博物館資料
月の沙漠記念館	1F 企画展示室、ミュージアムショップ 2F 加藤まさを展示室 野外ステージ

## ●スポーツ施設等

名称	施設・内容
町営運動場	野球場、テニスコート3面
海洋センター	体育館、トレーニングルーム
海洋センタープール	25mプール、幼児用
御宿台公園テニス場	テニスコート6面
町営ウォーターパーク	流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー3種類など
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場18ホール
旧岩和田小学校体育館	体育館

# 指定文化財

区分	名称	所在地	伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49. 6.25
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	岩和田	〃	S41.12. 2
〃	紙本著色大田喜藩陣列之図	久保	〃	H 7. 3.14
町指定	ドン・ロドリゴ関係遺品・サンフランシスコ号櫓	久保	個人	S49. 3.27
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	妙音寺	〃
〃	亀甲地双鶴鏡	〃	〃	〃
〃	白銅鏡	〃	〃	〃
〃	木造大日如来坐像	上布施	真常寺	〃
〃	木造如意輪観音坐像	〃	〃	〃
〃	十王堂縁起	六軒町	十王堂	〃
〃	最明寺夫婦銀杏	須賀	最明寺	S53. 3. 7
〃	旧役場大蘇鉄	〃	御宿町	〃
〃	双盤	〃	最明寺	S54. 6.27
〃	小幡神楽囃子	上布施	小幡神楽囃子保存会	S57. 6.29
〃	高山田神楽囃子	高山田	高山田神楽囃子保存会	S57. 9.28
〃	千人塚供養塔	新町	妙昌寺	S59. 1.11
〃	閻魔胎内像・十王像	六軒町	十王堂	〃
〃	伊勢参宮絵馬	上布施	八幡神社	〃
〃	真常寺石塔	〃	真常寺	〃
〃	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	六軒町	十王堂	S60. 2.12
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	観音寺	〃
〃	木造傳祐上人坐像	須賀	最明寺	〃
〃	旧布施村絵図	久保	御宿町	S62. 2.19
〃	千箇寺参御首題帳	上布施	個人	〃
〃	孝女竹永志保の碑	〃	上布施区新宿	S62.10.27
〃	月夜見神社の宝塔	久保	三夜様	H 4. 1.30
〃	貝海女具一式	〃	御宿町	H 5. 2.25
〃	ハワイ出稼ぎ渡航関係書類	上布施	個人	〃
〃	実谷区八坂神社旧神輿の胴廻りの飾り彫刻	実谷	八坂神社	H 7. 5.25
〃	久保行屋跡の宝塔	久保	久保区	〃
〃	薬師堂の磨崖佛	岩和田	宝藏寺	H 8. 2.26
〃	堂坂薬師の磨崖佛	浜	最明寺	H 9. 1.27
〃	堂坂薬師の手洗い鉢	〃	〃	〃
〃	最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻	須賀	〃	〃
〃	御宿の海女の郡像	久保	個人	H16.10.25

# 姉妹都市

## 【姉妹都市】

アカプルコ市（メキシコ）  
昭和53年8月姉妹都市協定締結

## 【姉妹都市】

テカマチャルコ市（メキシコ）  
平成25年10月姉妹都市協定締結

## 【姉妹都市】

野沢温泉村（長野県）  
平成9年2月姉妹都市協定締結

## 【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と  
ほうほうあたま博物館  
（ドイツ・フランクフルト市）  
平成3年11月姉妹館提携締結

<p><b>人の動き</b> ※住民基本台帳人口数</p> <p>7,860 (▲12) 男 3,730 女 4,130 世帯数 3,653 (平成 26 年 11 月 30 日現在)</p>
<p><b>慶弔</b> 出生 0 死亡 13 (平成 26 年 11 月届出)</p>
<p><b>御宿分署の出動状況</b></p> <p>火災発生件数 1 救急件数 34 (平成 26 年 11 月中)</p> <p>御宿分署 ☎80-0136</p>
<p><b>交通事故発生状況</b></p> <p>発生件数 28 死者数 1 負傷者数 40 (平成 26 年 1 月 1 日～11 月 30 日)</p>
<p><b>ダムの貯水状況</b></p> <p>貯水量 558,000 m<sup>3</sup> 貯水率 96.4% (平成 26 年 12 月 1 日現在)</p>
<p><b>町浄水場の水質検査</b></p> <p>平成 26 年 11 月 18 日採水の検査結果 放射性セシウム 『不検出』</p>
<p><b>エビアミー号利用状況</b></p> <p>乗車人数 369 人 平成 26 年 11 月中</p>

在宅介護でお困りの事が御座いましたらご相談ください。  
お手伝いさせていただきます。

スタッフも募集しています。

**ケアプラン作成・訪問介護**  
**NOAH(のあ)**

御宿町 岩和田 1056 電話 60-3868

太陽光発電・オール電化・エアコン  
リフォーム・地デジテレビ・家電

**CLAIR** シーズ あきば

店長の 秋場 秀一です!

御宿町新町312 TEL 68-2157

**買ったあともおまかせください!**  
**『即日訪問』で安心サポート**

ブログで私たちの仕事を紹介中▶▶▶

少人数の家族葬から社葬までおまかせください

やすらぎの セレモニーホール **御宿法輪閣**

寺院葬も自宅葬も経験豊かなスタッフが対応いたします

**葬アスカ ☎0470-60-2711** 御宿町須賀1629-1

☆低価格 (密葬・家族葬・直葬等)  
☆保冷庫にてご遺体のお預かり  
病院のお迎えからご葬儀・法事まで

**小ホールも  
ございます**

**もしも...の時は**  
**(有)藤ライフサービス**  
いすみ市にたつた4250 TEL 64-0070  
**0120-64-0071**

手づくりの味  
お弁当・オードブル・祝・仏事用の  
仕出しも承ります《配達可能》

**庄兵卫**

☎0120-101443 七福天入口  
TEL 63-0053 FAX 63-9177

**乾きにくい厚手の衣類も短時間でしっかり乾燥!**

年末年始、上手に利用して時間の有効活用!

当店は、**7口推奨本格洗剤使用!**  
一般的なコインランドリー用  
洗剤と比べて **2倍の洗浄力!**

**大型洗濯機**  
28kg.....¥1,000/1回  
20kg.....¥800/1回  
14kg.....¥600/1回

**大型乾燥機**  
27kg.....¥100/8分  
16kg.....¥100/10分

**乾燥機は雨だけではありません!**  
急な外出・花粉対策・強風で干せない  
そんな時は乾燥機にお任せください!

営業時間 **AM6:00~PM11:00**  
**Queen's Laundry**  
新町国道沿い/年中無休